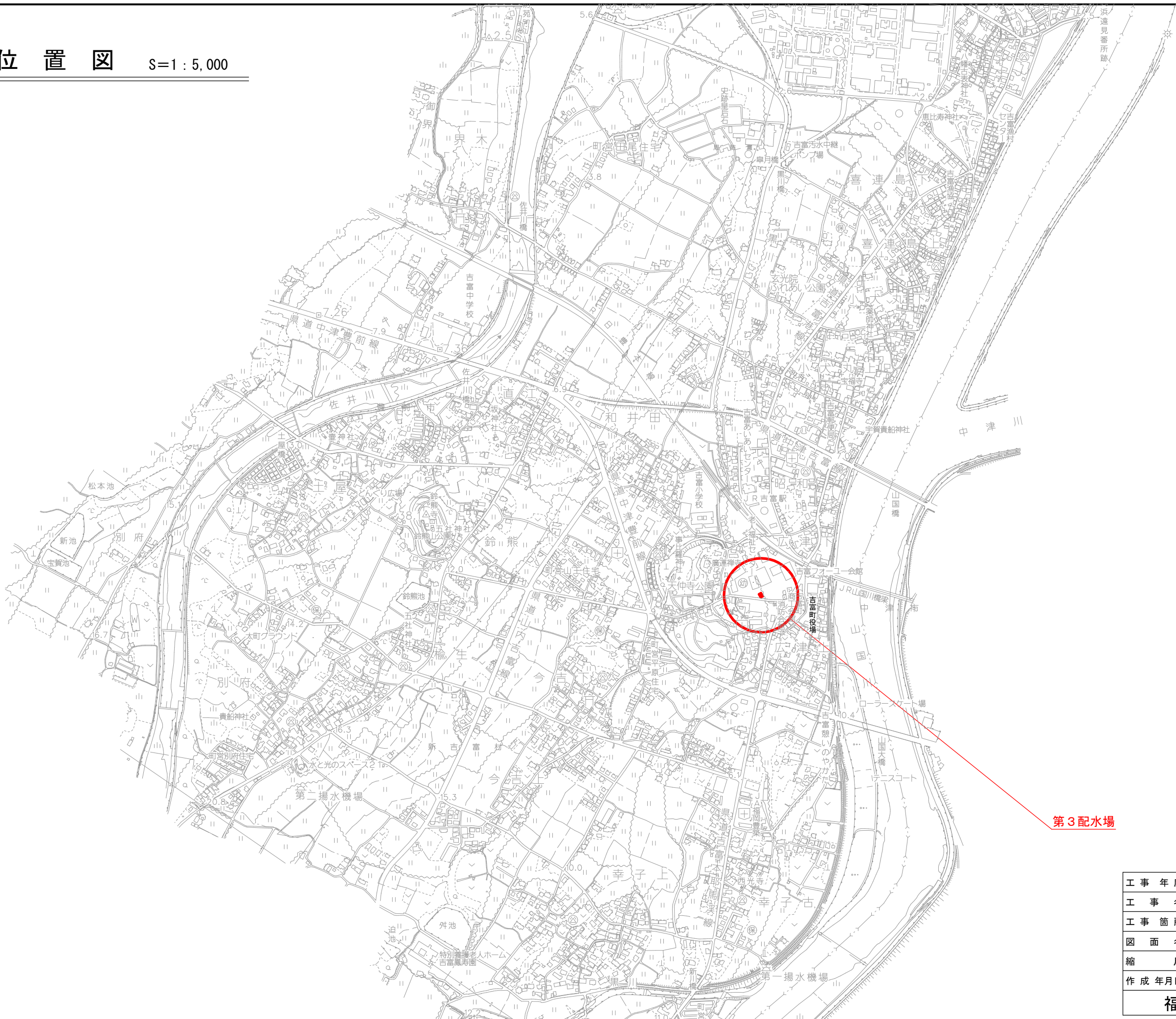


第 3 配 水 場 解 体 工 事

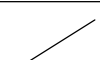
設 計 図 面 (土 木)

吉 富 町 上 下 水 道 課

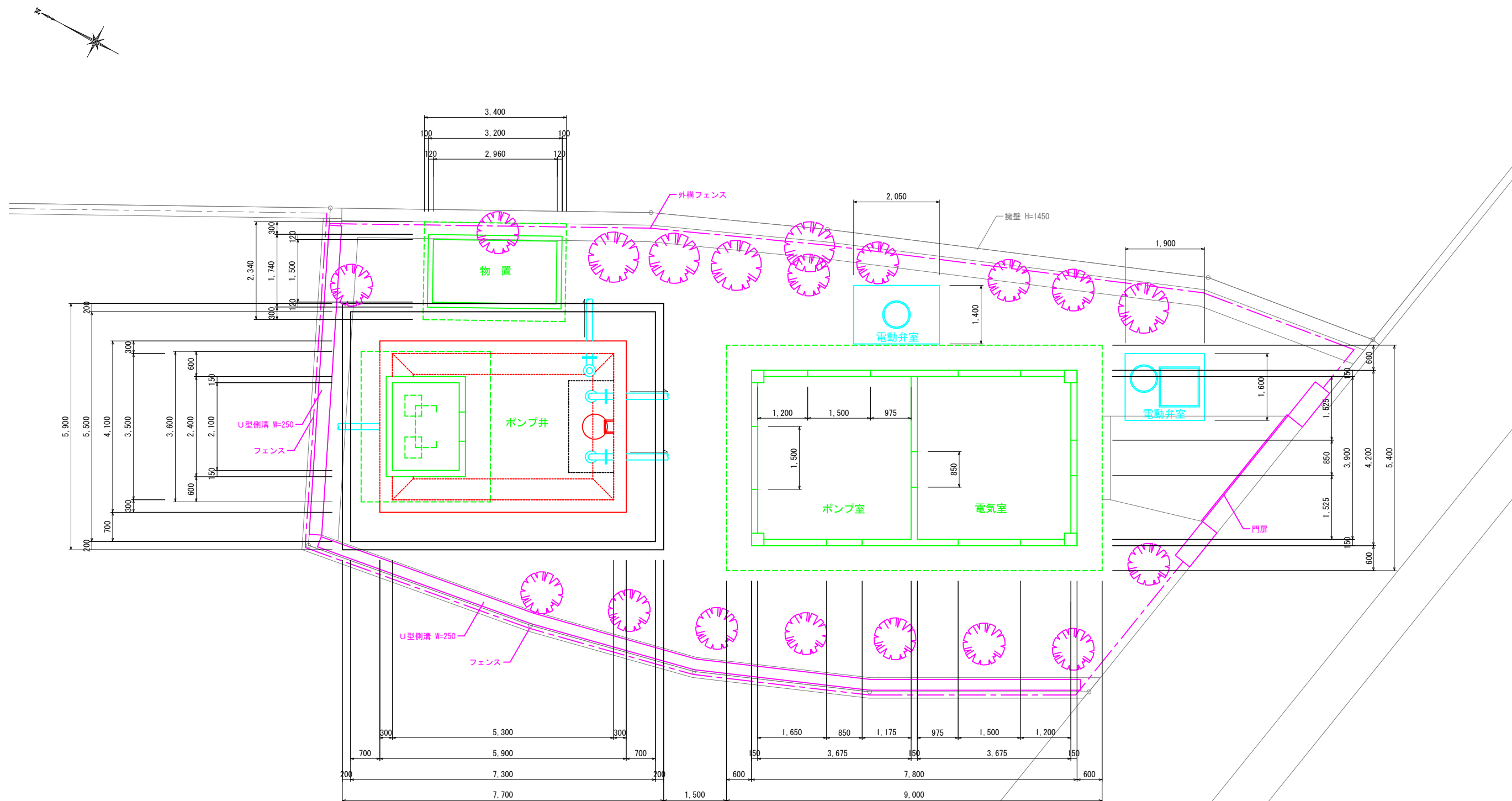
位置図 S=1 : 5,000



第3配水場

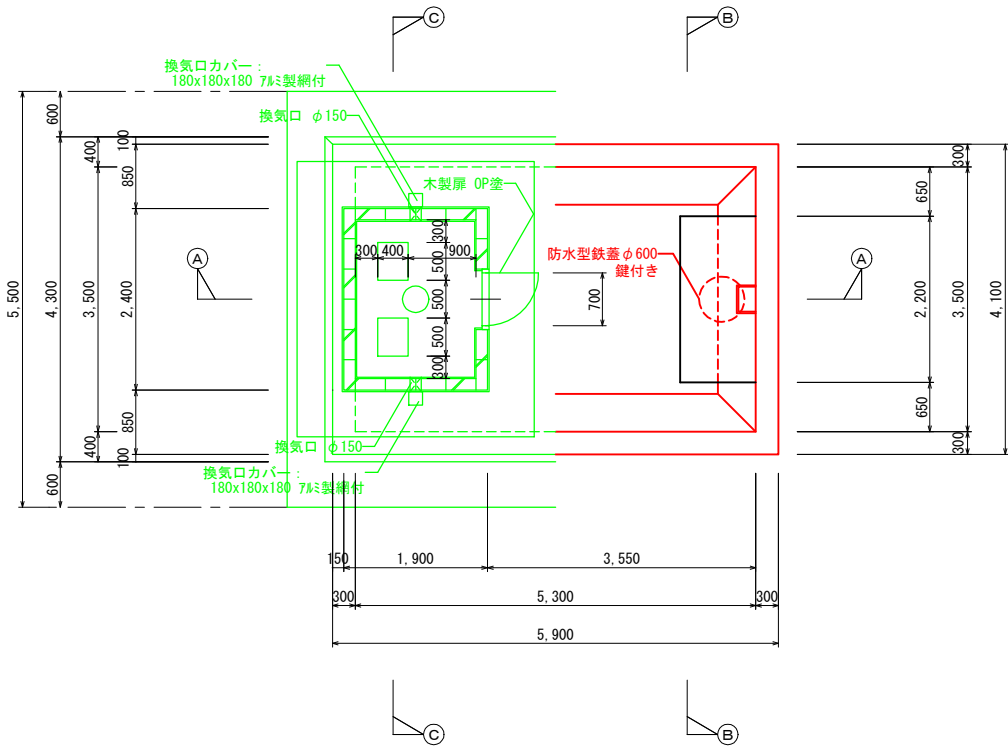
工 事 年 度	令和 年度		
工 事 名	第3配水場解体工事		
工 事 箇 所	築上郡	吉富町	大字 地内
図 面 名	位 置 図		図 面 番 号
縮 尺	S=1：5,000		
作 成 年 月 日	令和 年	月 日	
福岡県 吉富町			

平面図 S=1 : 50

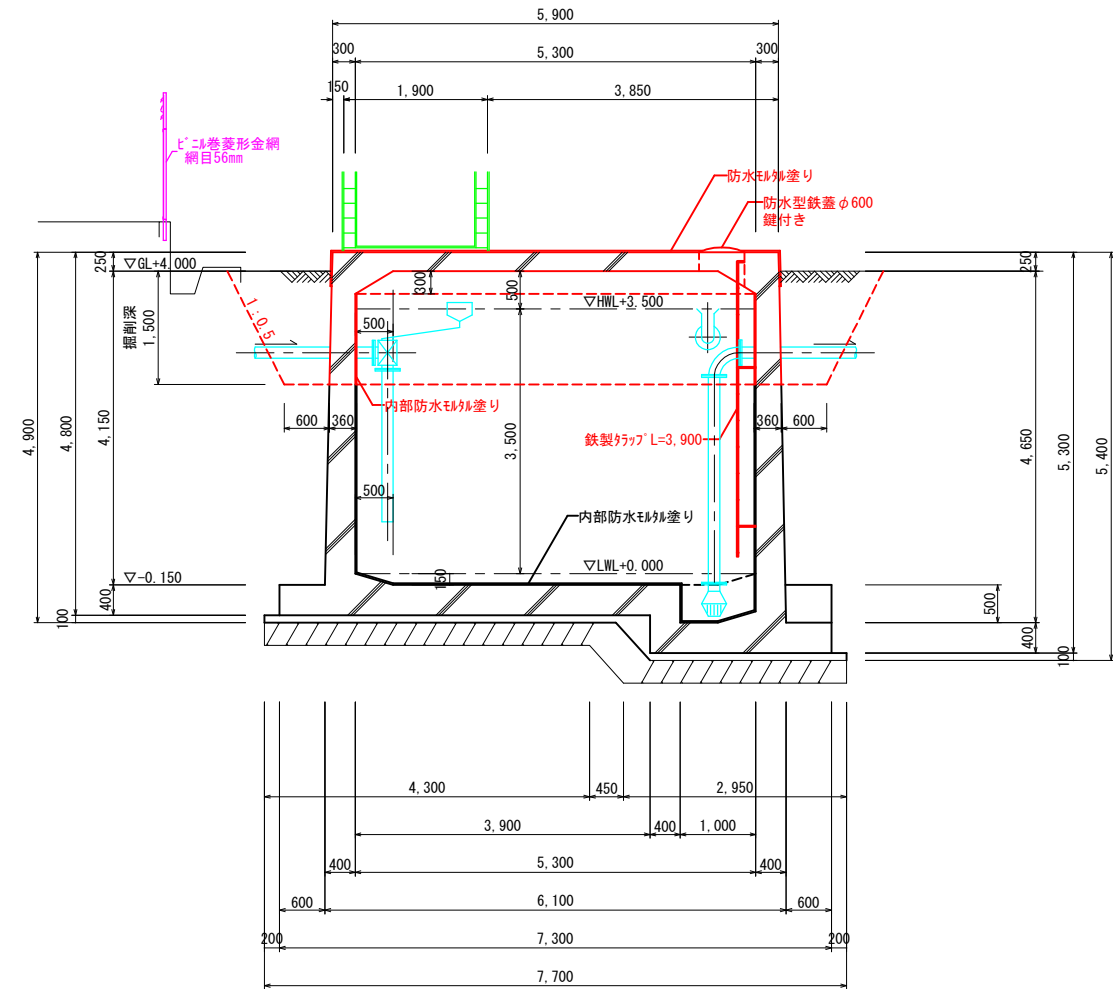


工 事 年 度	令和 年度		
工 事 名	第3配水場解体工事		
工 事 箇 所	築上郡	吉富町	大字 地内
図 面 名	平 面 図		図 面 番 号
縮 尺	S=1 : 50		
作 成 年 月 日	令和 年 月 日		
福岡県 吉 富 町			

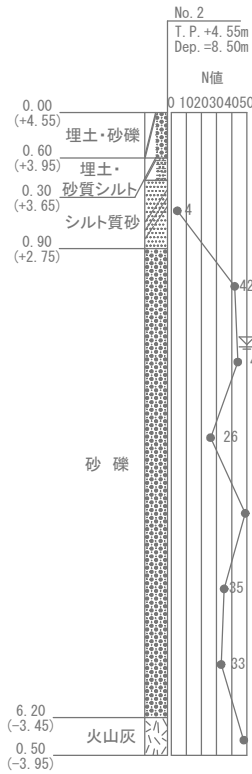
平面図



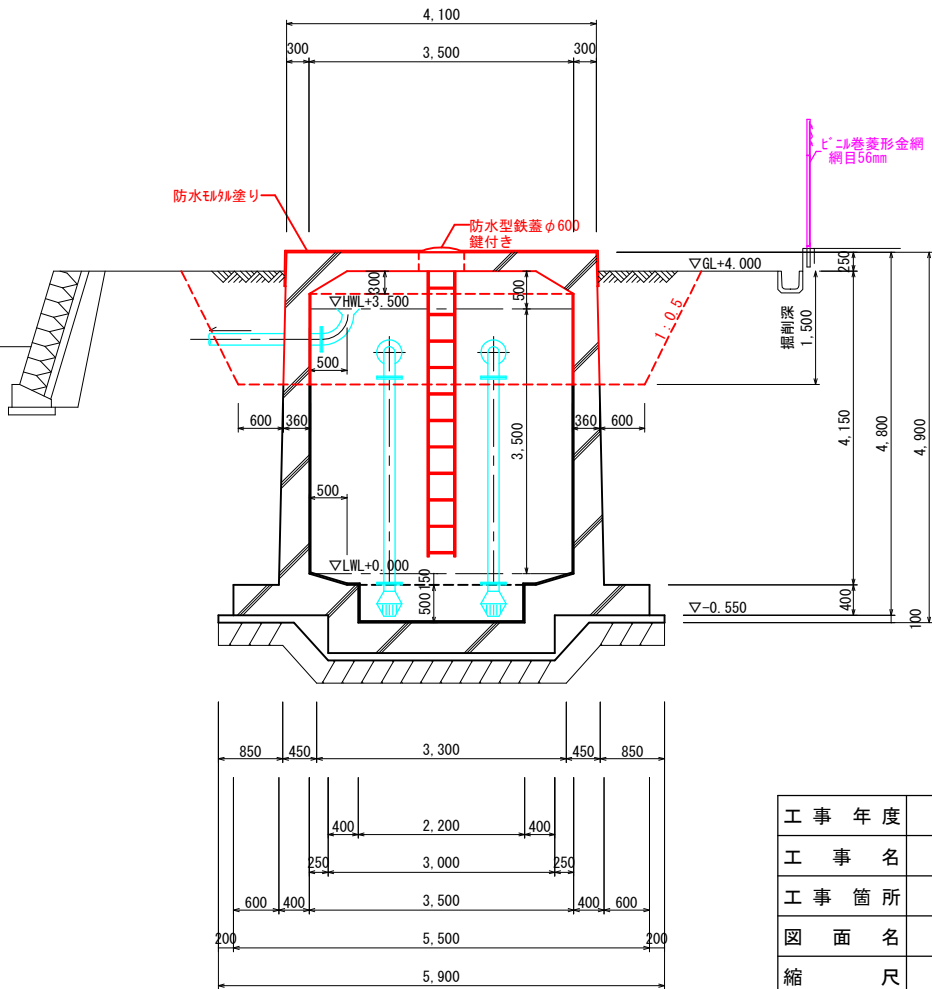
A-A 断面図



ポンプ井構造図 S=1:50



B-B 断面図



工事年度	令和 年度	
工事名	第3配水場解体工事	
工事箇所	築上郡 吉富町 大字	地内
図面名	ポンプ井構造図	図面番号
縮尺	S=1:50	
作成年月日	令和 年 月 日	
福岡県 吉富町		

平面図

土工断面図 S=1:50

【床掘控除面積】

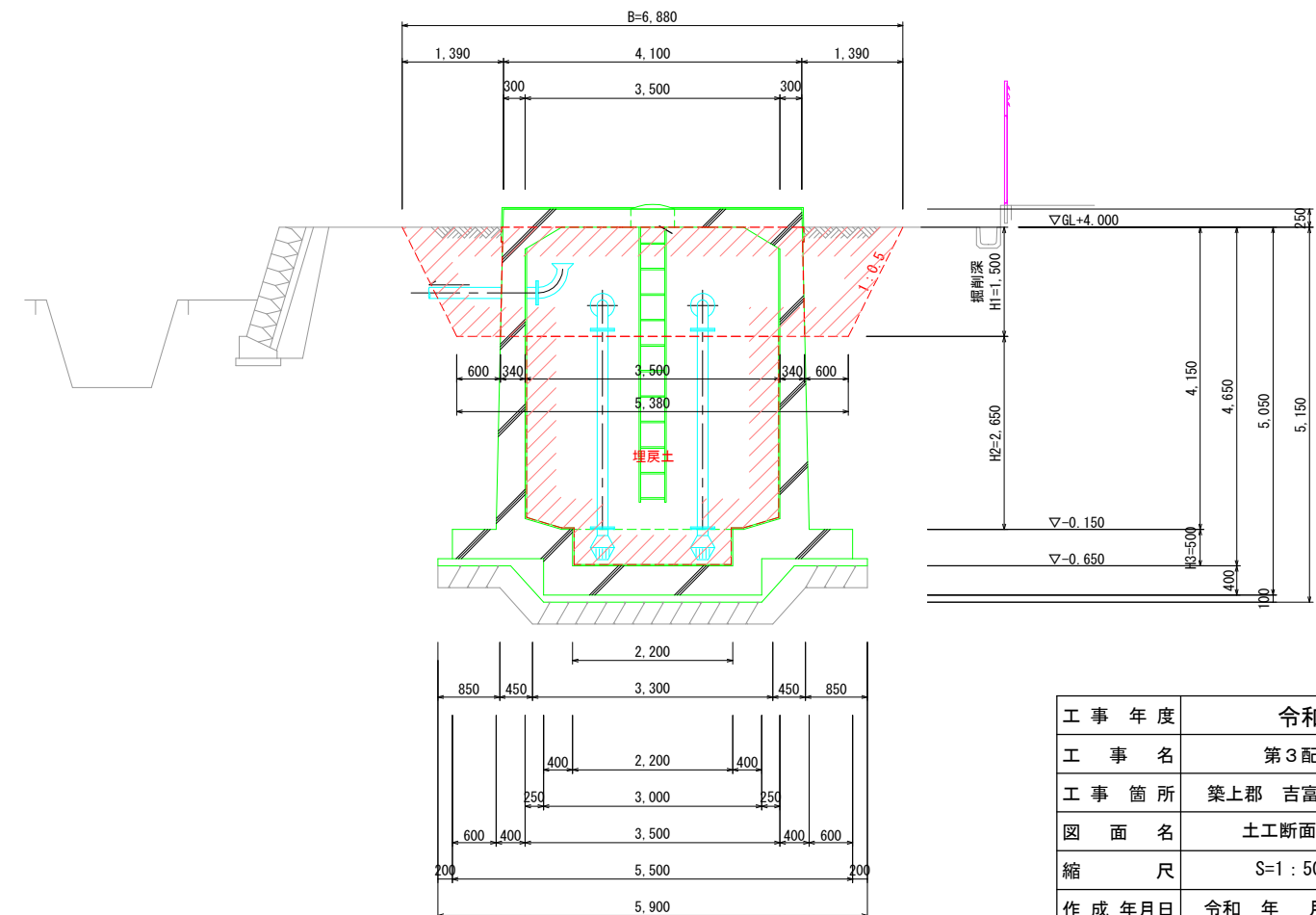
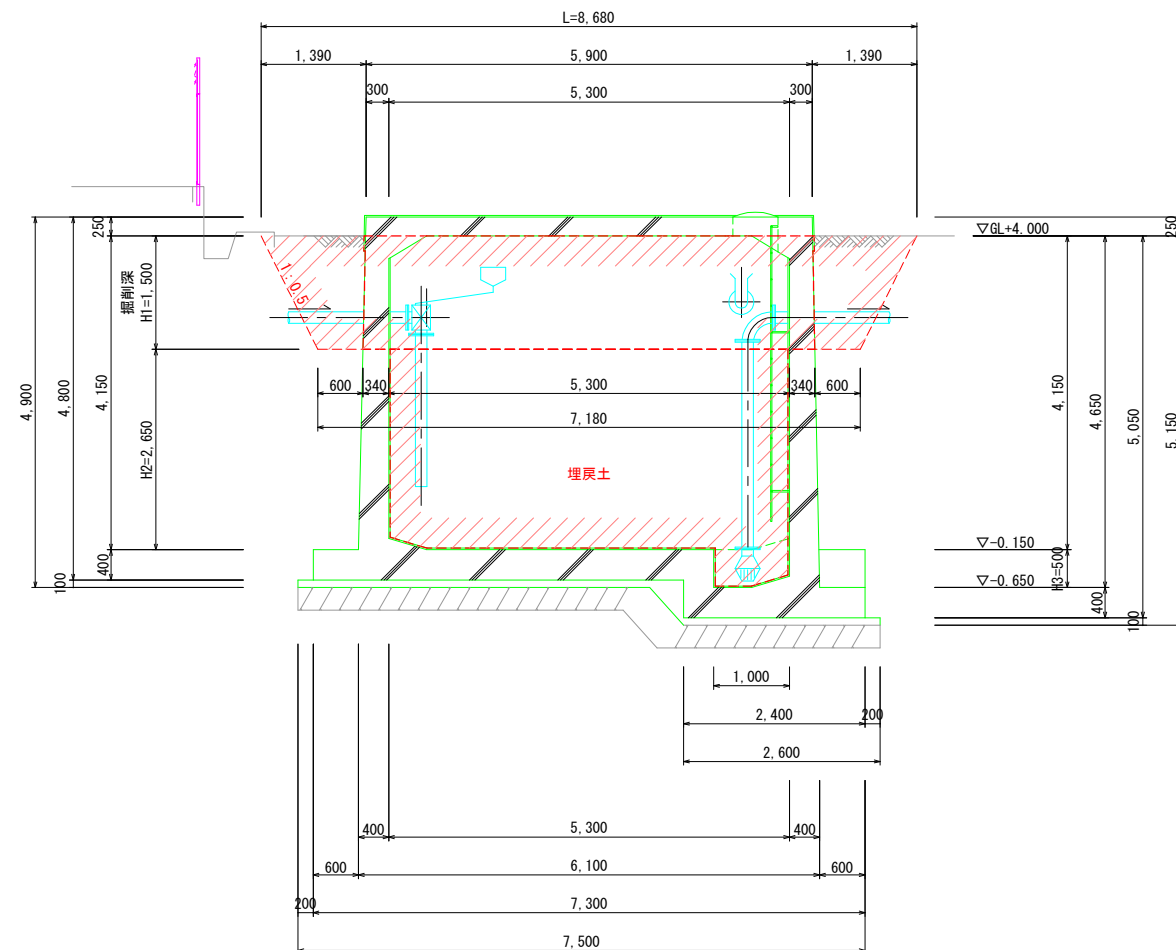
上面
A = 24.19 m²/m
下面
A = 25.00 m²/m
平均
A2 = 24.59 m²/m

掘削上面
A = 59.72 m²/m
掘削下面
A = 38.63 m²/m

平均掘削断面
A1 = 49.17 m²/m

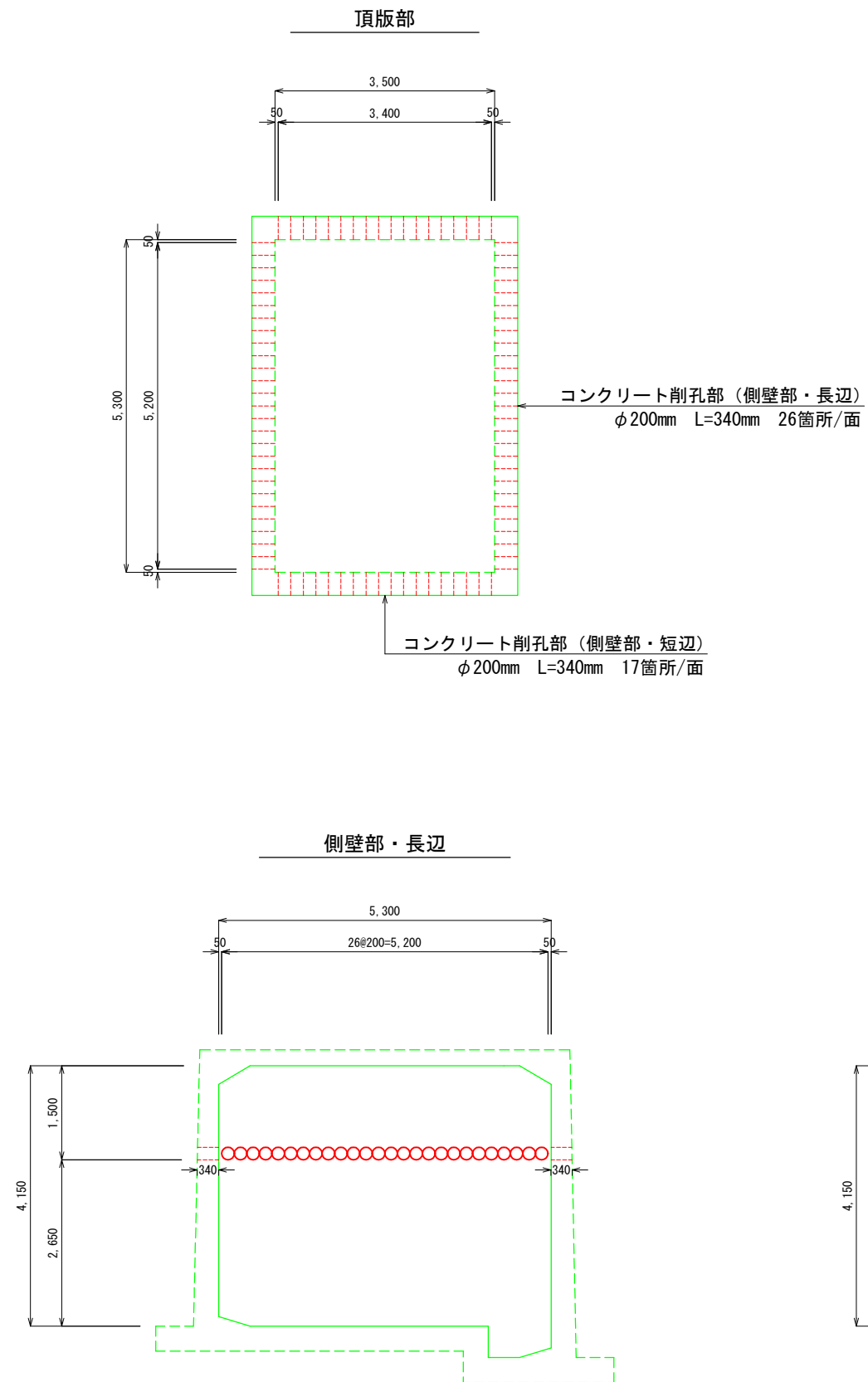
A-A 断面図

B-B 断面図



工 事 年 度	令和 年度	
工 事 名	第3配水場解体工事	
工 事 箇 所	築上郡 吉富町 大字 地内	
図 面 名	土工断面図	図 面 番 号
縮 尺	S=1 : 50	
作 成 年 月 日	令和 年 月 日	
福岡県 吉富町		

ボーリング削孔工計画図 S=1 : 50



工 事 年 度	令和 年度		
工 事 名	第 3 配水場解体工事		
工 事 箇 所	築上郡 吉富町 大字	地内	
図 面 名	ボーリング削孔工計画図	図 面 番 号	
縮 尺	S=1 : 50		
作 成 年 月 日	令和 年 月 日		
福岡県 吉富町			

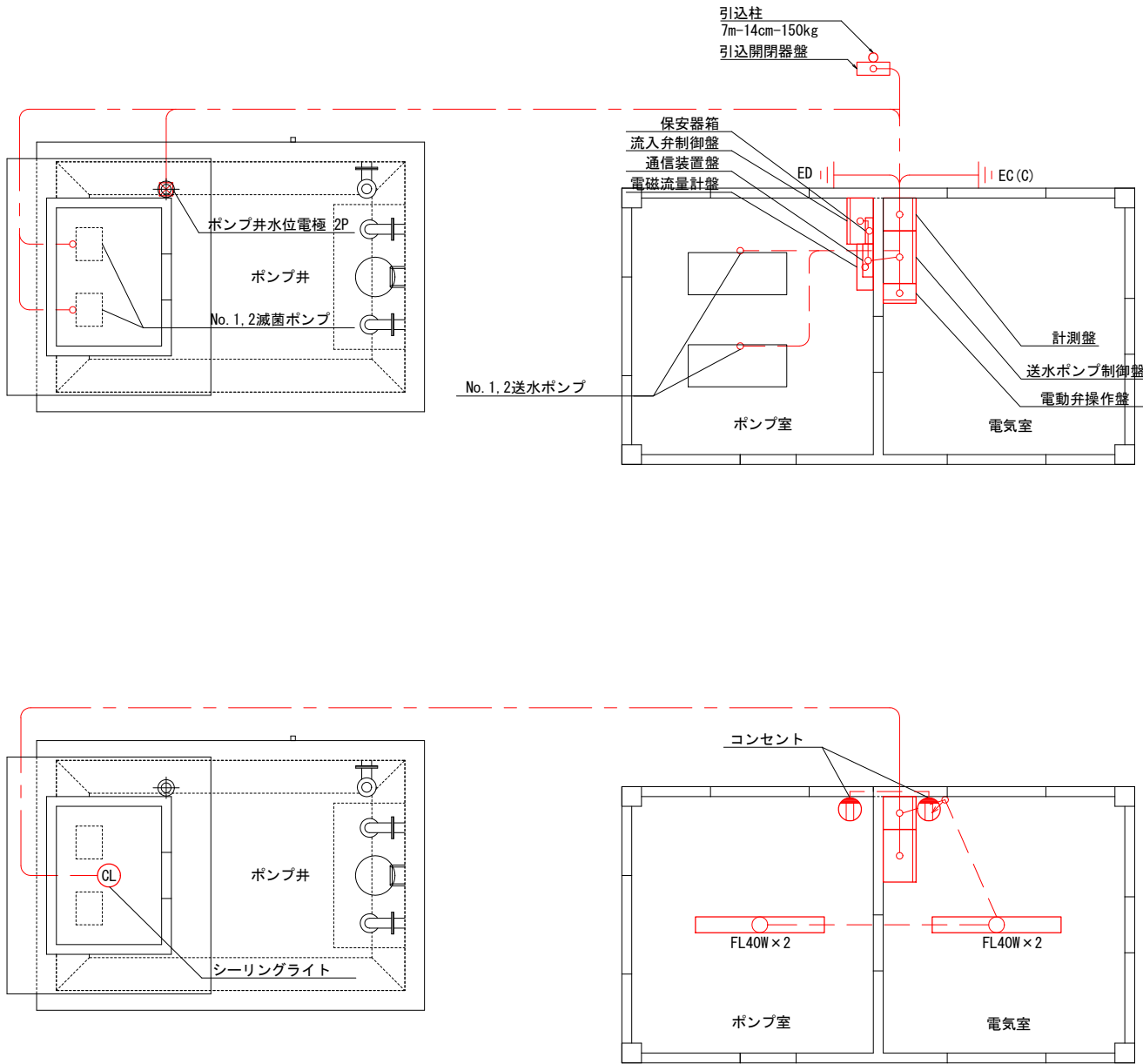
第 3 配 水 場 解 体 工 事

設 計 図 面 (電 気 設 備)

吉 富 町 上 下 水 道 課

電気設備撤去工図

S=1 : 50



配線表

自	至	配線仕様			接地線	電線管
引込点	引込開閉器盤	600V	CV	38 sq - 3c		VE 42
引込点	引込開閉器盤	600V	CV	5.5 sq - 2c		VE 28
引込開閉器盤	送水ポンプ制御盤	600V	CV	38 sq - 3c	IV 5.5sq	VE 42
引込開閉器盤	計測盤	600V	CV	5.5 sq - 2c		VE 28
送水ポンプ制御盤	No. 1送水ポンプ	600V	CV	14 sq - 3c × 2	IV 5.5sq	VE 54
送水ポンプ制御盤	No. 2送水ポンプ	600V	CV	14 sq - 3c × 2	IV 5.5sq	VE 54
送水ポンプ制御盤	No. 1滅菌ポンプ	600V	CV	3.5 sq - 3c	IV 3.5sq	VE 28
送水ポンプ制御盤	No. 2滅菌ポンプ	600V	CV	3.5 sq - 3c	IV 3.5sq	VE 28
送水ポンプ制御盤	ポンプ井水位電極 2P	CVV		2 sq - 3c		VE 28
計測盤	FL40W	600V	CV	3.5 sq - 2c	IV 3.5sq	VE 28
計測盤	CL	600V	CV	3.5 sq - 2c	IV 3.5sq	VE 28
計測盤	コンセント	600V	CV	3.5 sq - 2c	IV 3.5sq	VE 28
送水ポンプ制御盤	ED接地極				IV 5.5sq	VE 22
送水ポンプ制御盤	EC接地極				IV 14sq	VE 22

- 注記
- 本図面は参考とし、承諾図により決定する。
 - は、撤去とする。
 - 特記なきものは、既設とする。

工 事 年 度	令和 年度		
工 事 名	第3 配水場解体工事		
工 事 箇 所	築上郡	吉富町	大字 地内
図 面 名	電気設備撤去工図		図 面 番 号
縮 尺	S=1 : 50		
作 成 年 月 日	令和 年	月 日	
福岡県 吉富町			

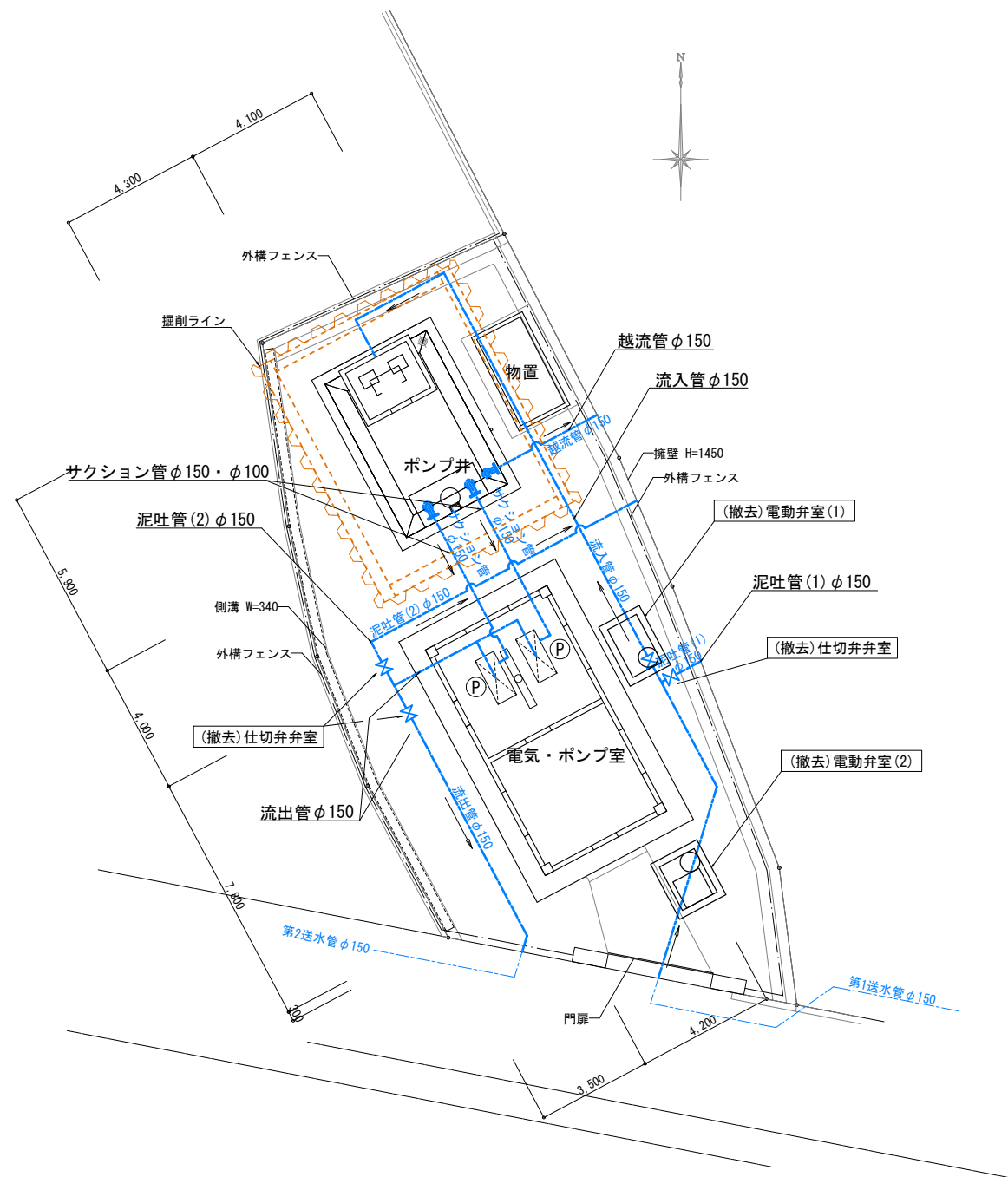
第 3 配 水 場 解 体 工 事

設 計 図 面 (場 内 配 管)

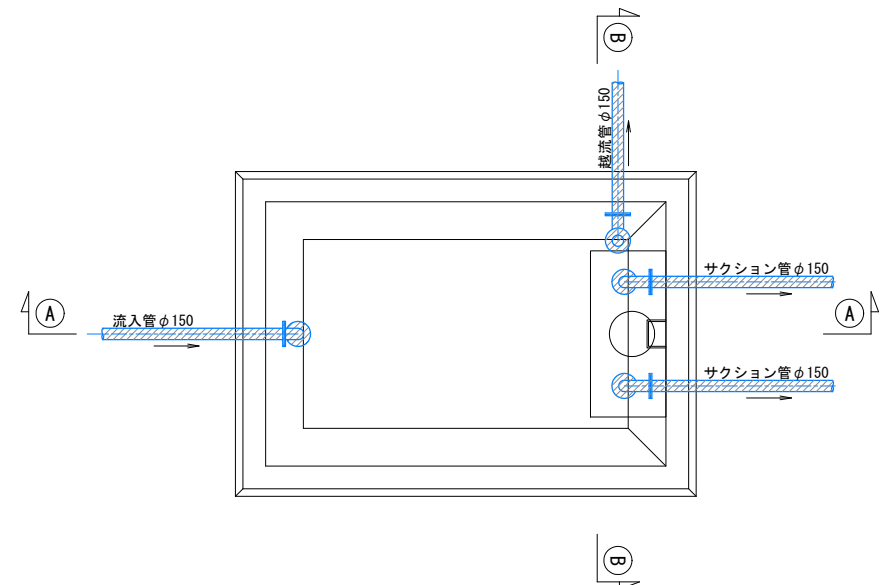
吉 富 町 上 下 水 道 課

既設管撤去図 (1)

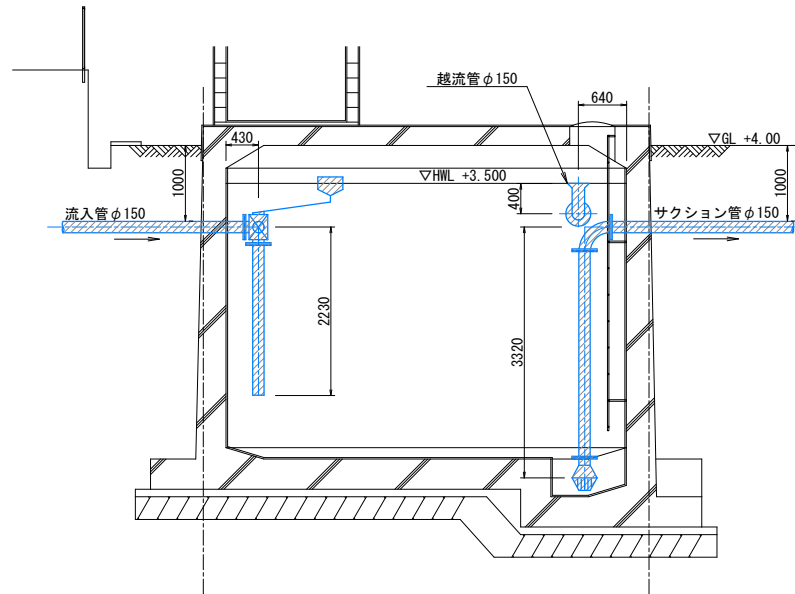
施設平面図
S=1:100



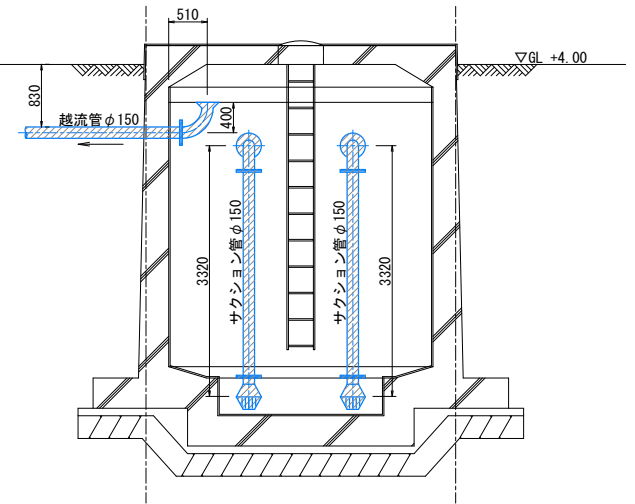
配水池躯体内配管図
S=1:50



A - A 断面図



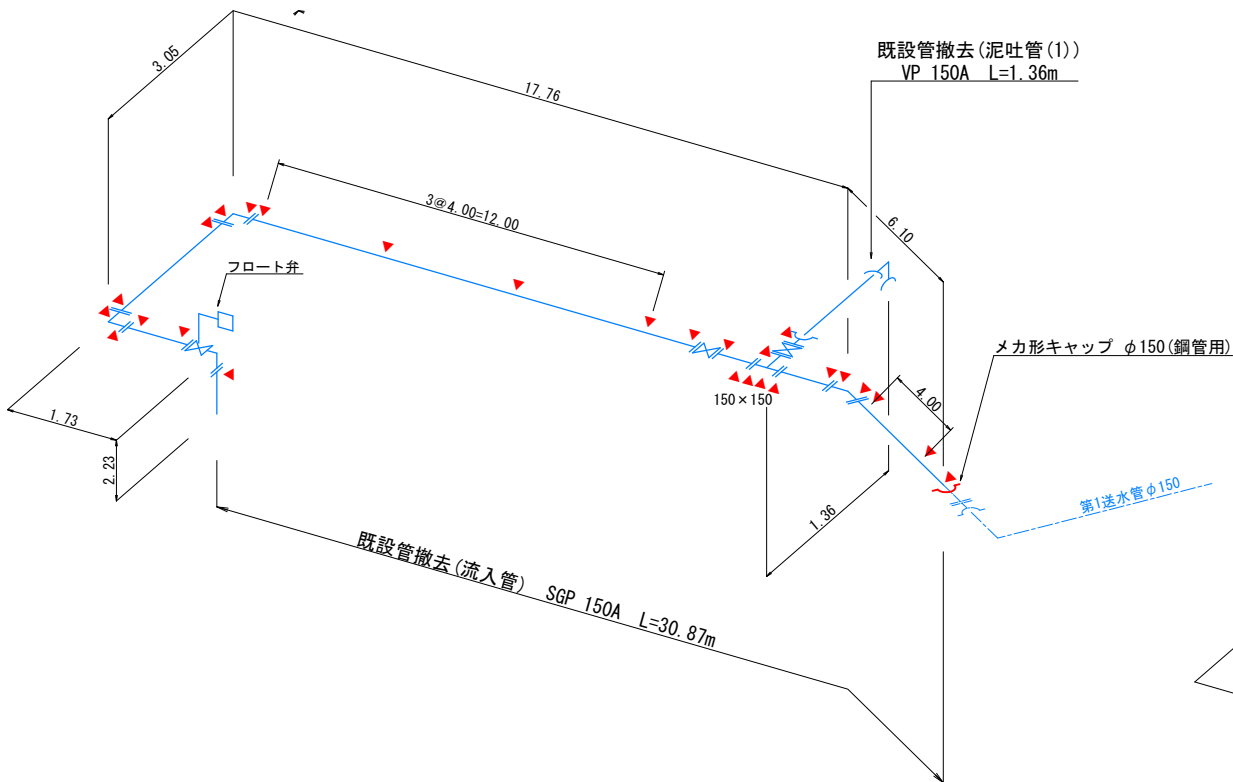
B - B 断面図



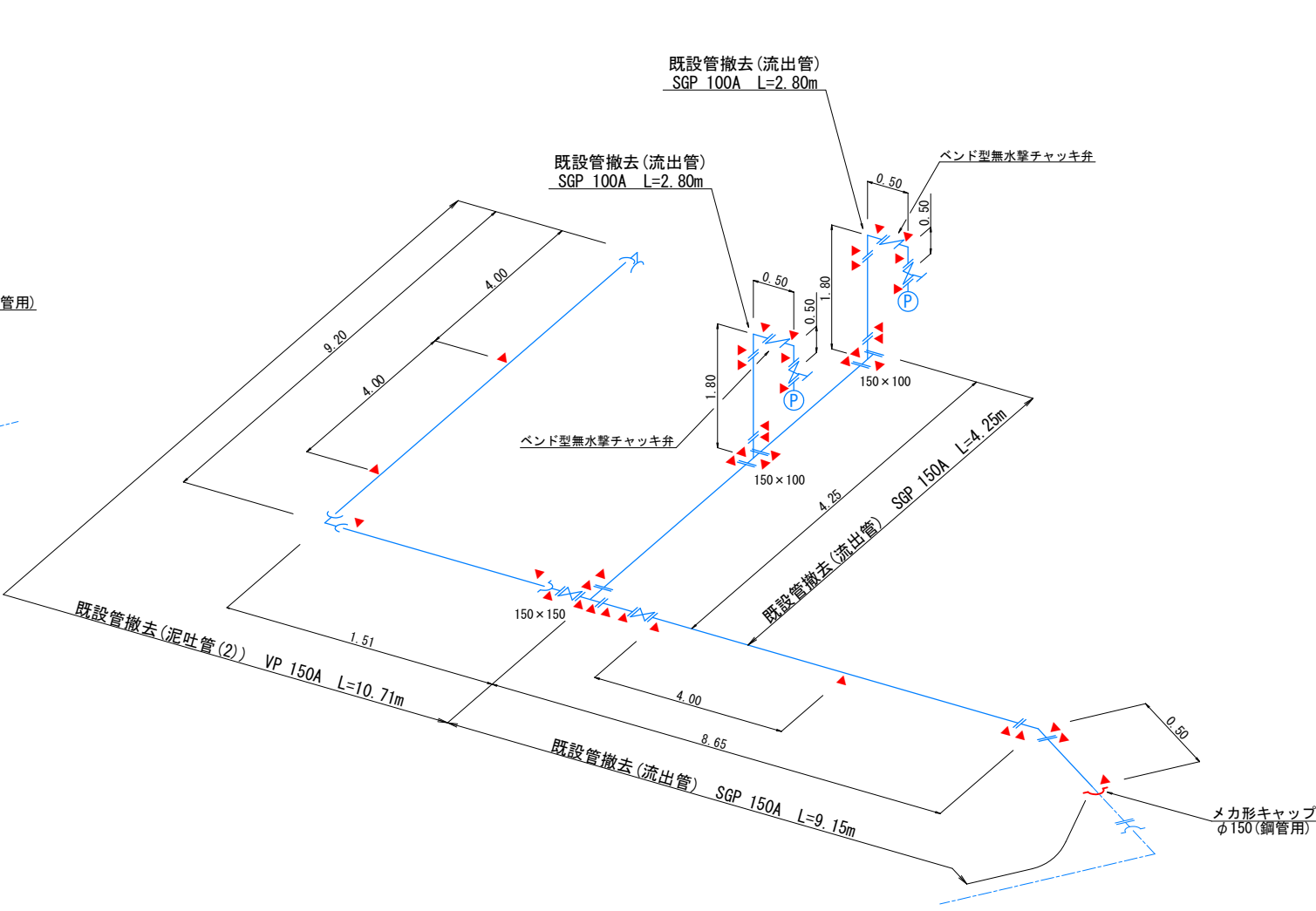
工 事 年 度	令和 年度	
工 事 名	第3配水場解体工事	
工 事 箇 所	築上郡 吉富町 大字 地内	
図 面 名	既設管撤去図 (1)	図 面 番 号
縮 尺	図 示	
作 成 年 月 日	令和 年 月 日	
福岡県 吉富町		

既設管撤去図 (2)

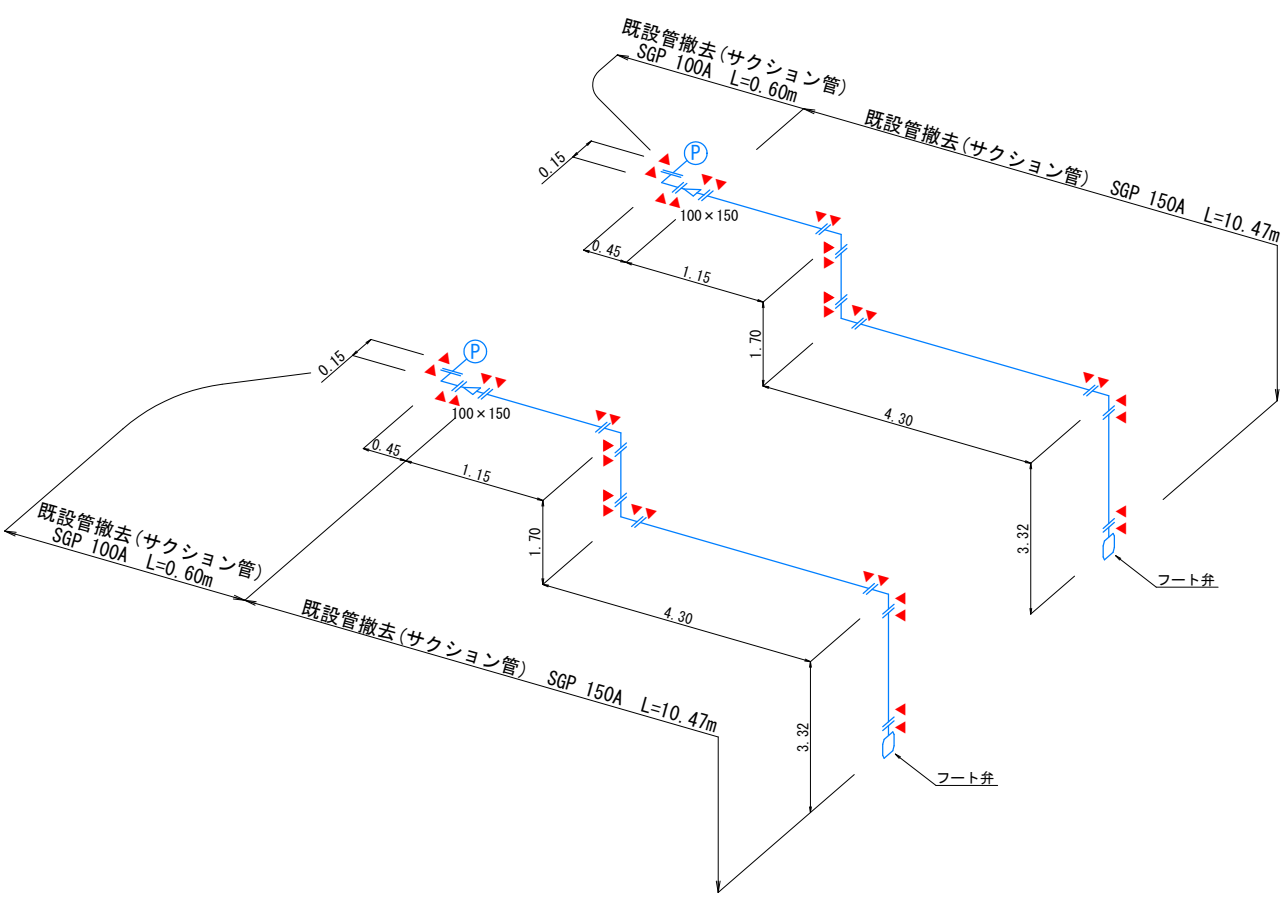
第1送水管～ポンプ井
(流入管・泥吐管(1))



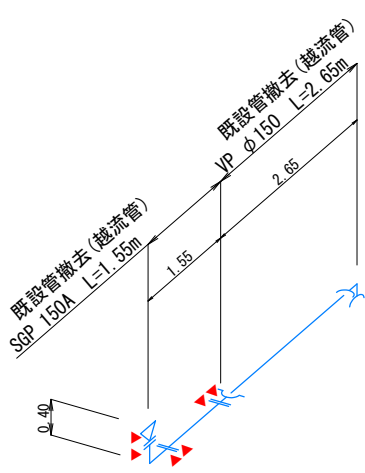
ポンプ～第2配水管
(流出管)



ポンプサクション管



ポンプ井 越流管

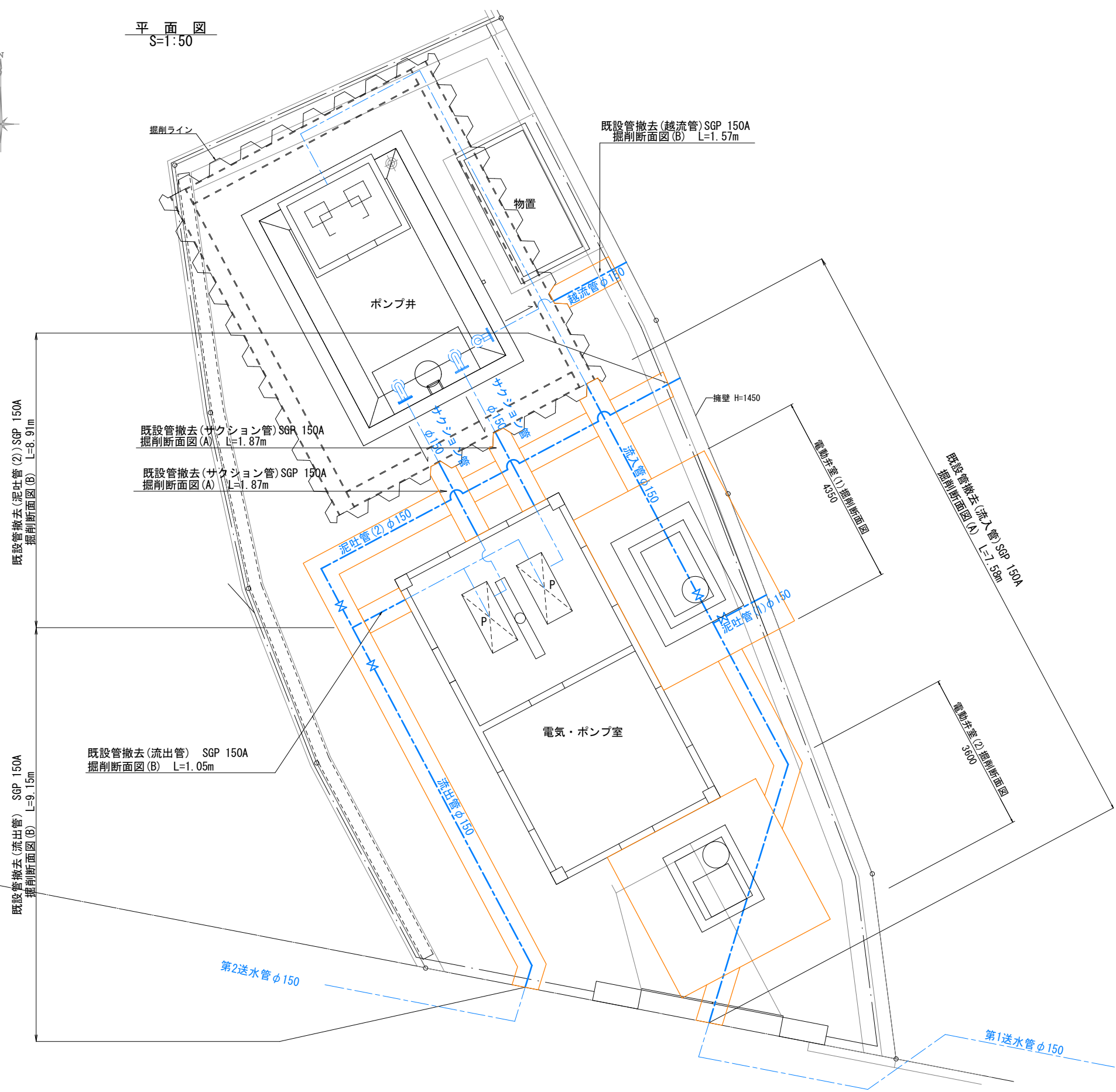


※図中の“▼”は管切断箇所を示す。

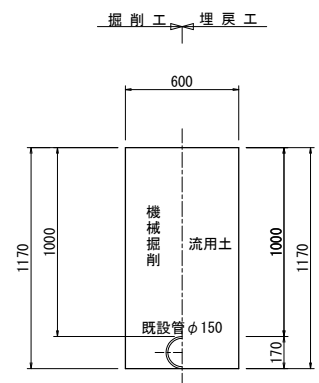
工 事 年 度	令和 年度		
工 事 名	第3配水場解体工事		
工 事 箇 所	築上郡	吉富町	大字 地内
図 面 名	既設管撤去図 (2)		図 面 番 号
縮 尺	Non Scale		
作 成 年 月 日	令和 年 月 日		
福岡県 吉富町			

既設管撤去土工図

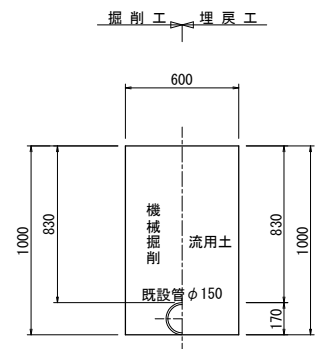
平面図
S=1:50



掘削断面図(A)
S=1:20



掘削断面図(B)
S=1:20



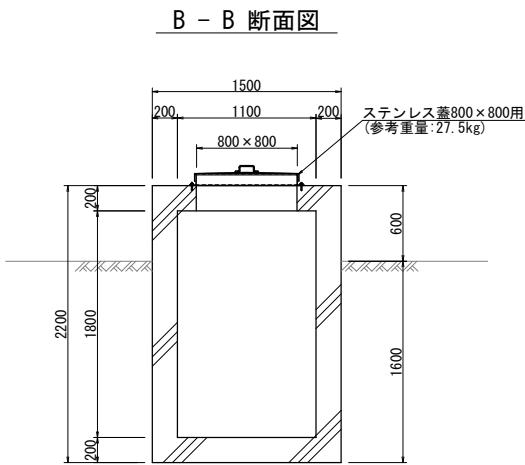
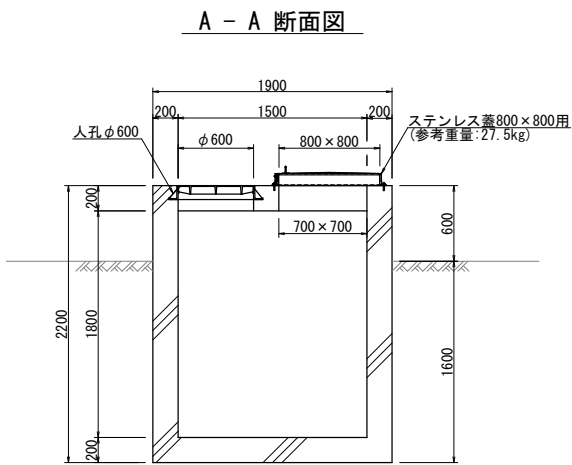
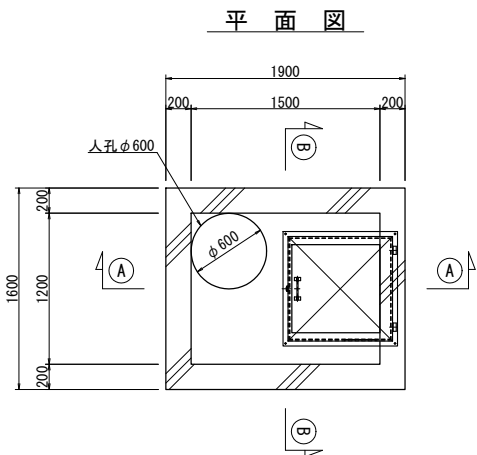
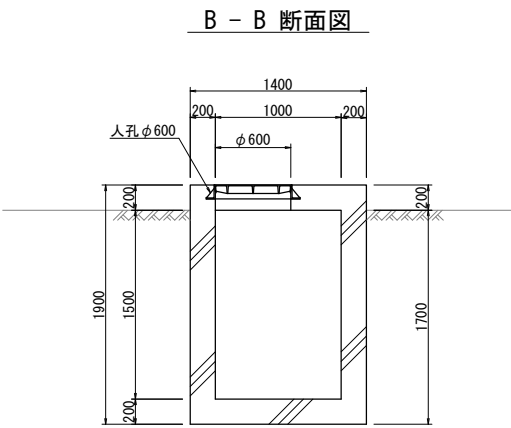
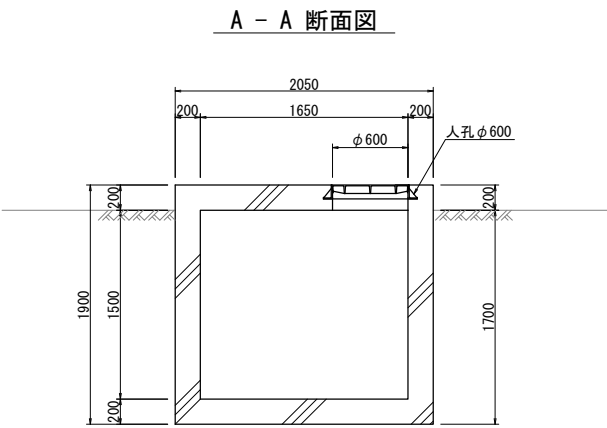
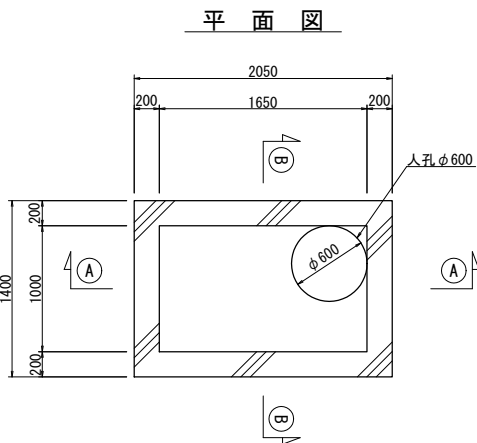
工 事 年 度	令和 年度		
工 事 名	第3配水場解体工事		
工 事 箇 所	築上郡 吉富町 大字	地内	
図 面 名	既設管撤去土工図	図 面 番 号	
縮 尺	図示		
作 成 年 月 日	令和 年 月 日		
福岡県 吉富町			

既設電動弁室詳細図

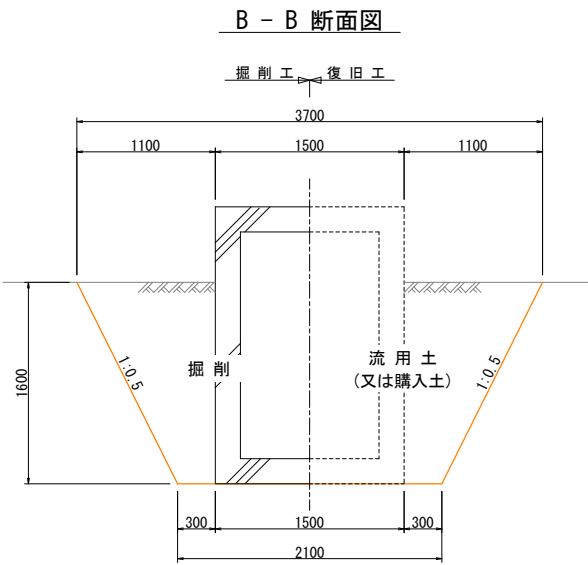
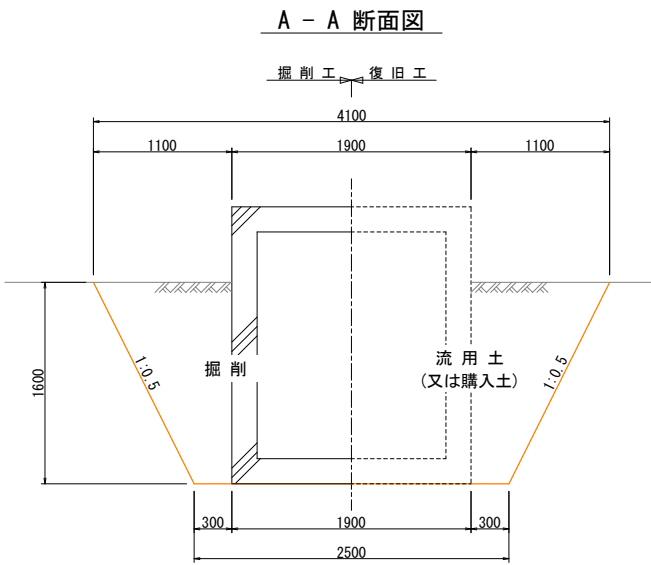
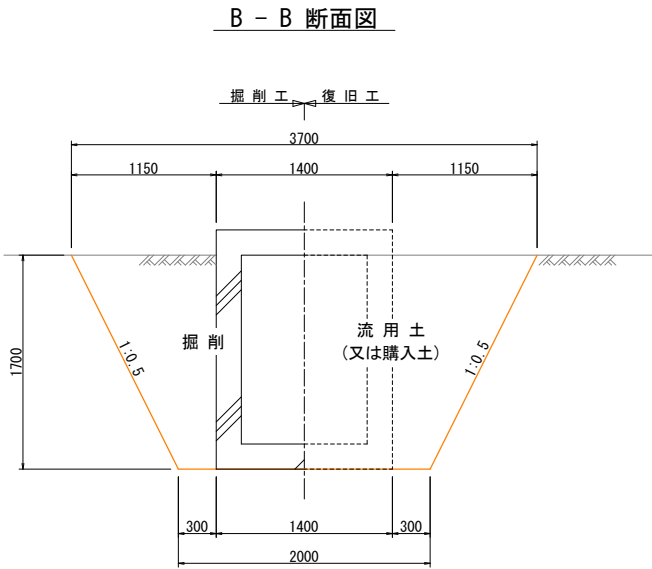
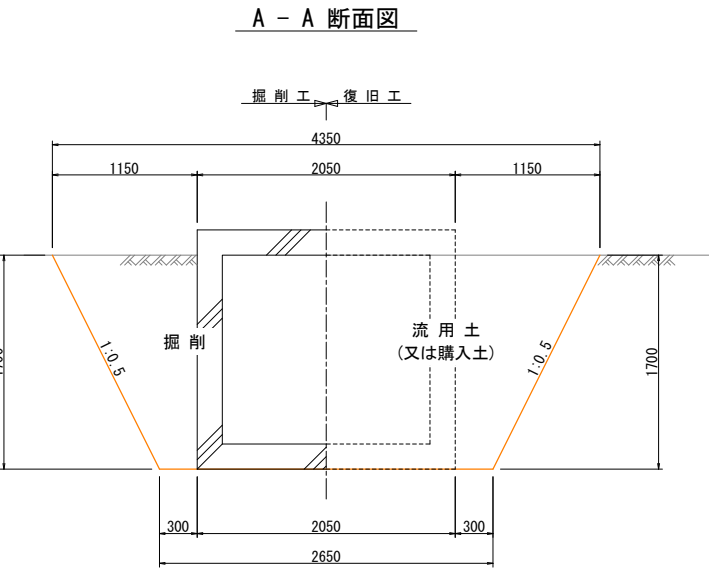
S=1 : 30

既設電動弁室(1)

既設電動弁室(2)



電動弁室掘削断面図



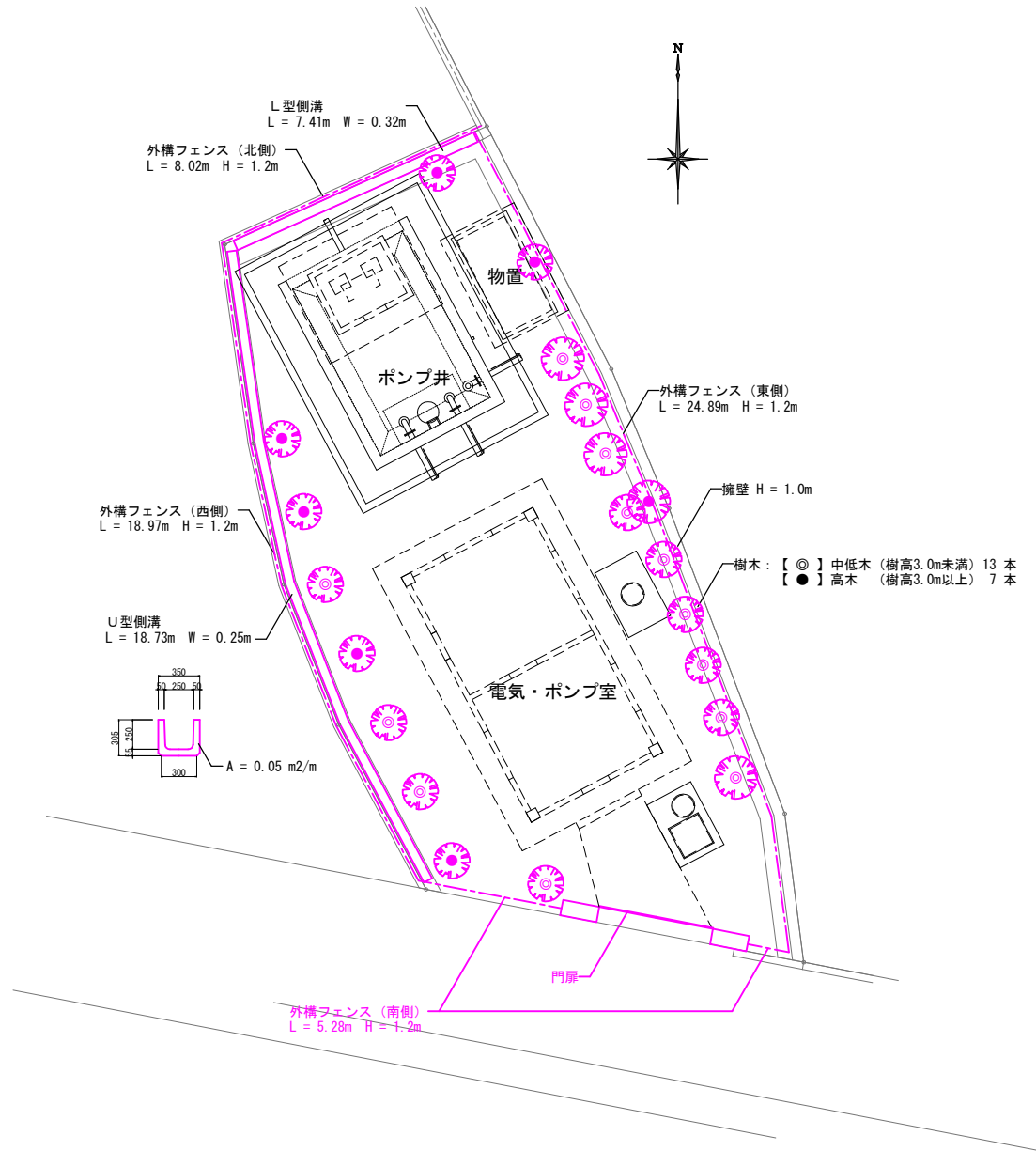
工 事 年 度	令和 年度	
工 事 名	第3配水場解体工事	
工 事 箇 所	築上郡 吉富町 大字 地内	
図 面 名	既設電動弁室詳細図	図 面 番 号
縮 尺	S=1:30	
作 成 年 月 日	令和 年 月 日	
福岡県 吉富町		

第 3 配 水 場 解 体 工 事

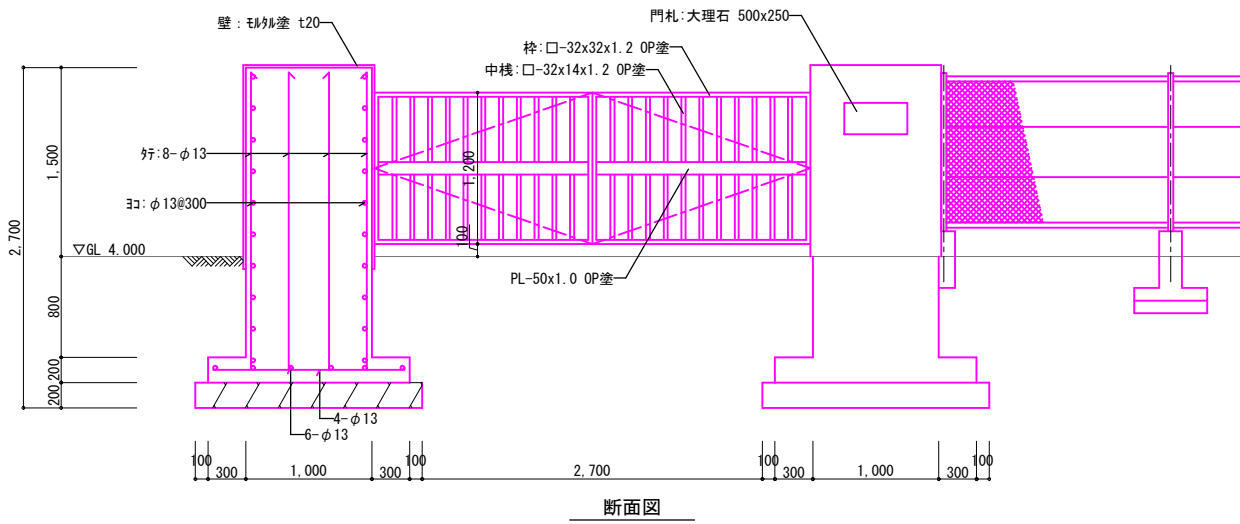
設 計 図 面 (場 内 設 備)

吉 富 町 上 下 水 道 課

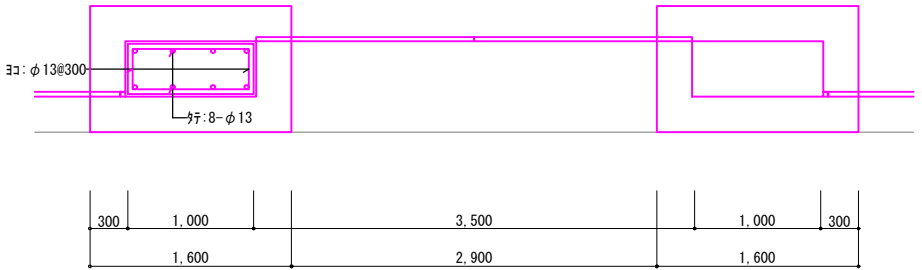
場内設備撤去工図



配置図 1/100

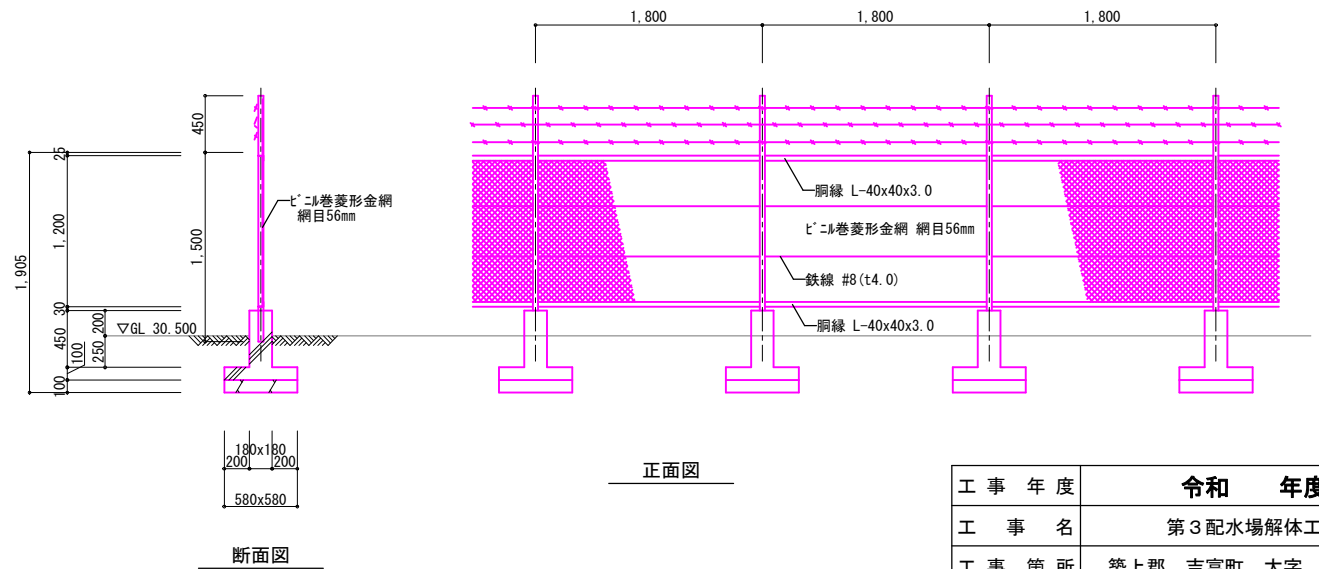


断面図



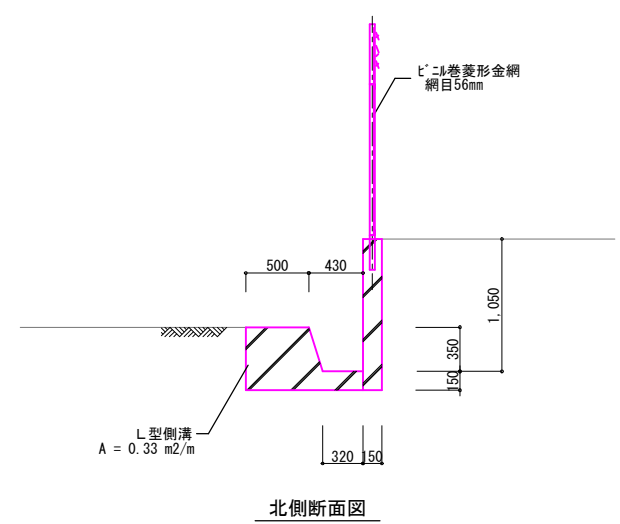
平面図

門扉詳細図 1/30

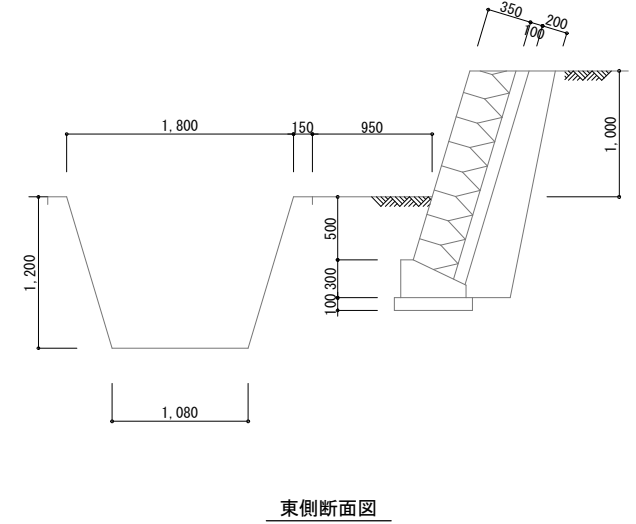


正面図

フェンス基礎詳細図 1/30



北側断面図



東側断面図

擁壁詳細図 1/30

工 事 年 度	令和 年度		
工 事 名	第3配水場解体工事		
工 事 箇 所	築上郡 吉富町 大字	地内	
図 面 名	場内設備撤去工図	図 面 番 号	
縮 尺	図 示		
作 成 年 月 日	令和 年 月 日		
福岡県 吉富町			

第 3 配 水 場 解 体 工 事

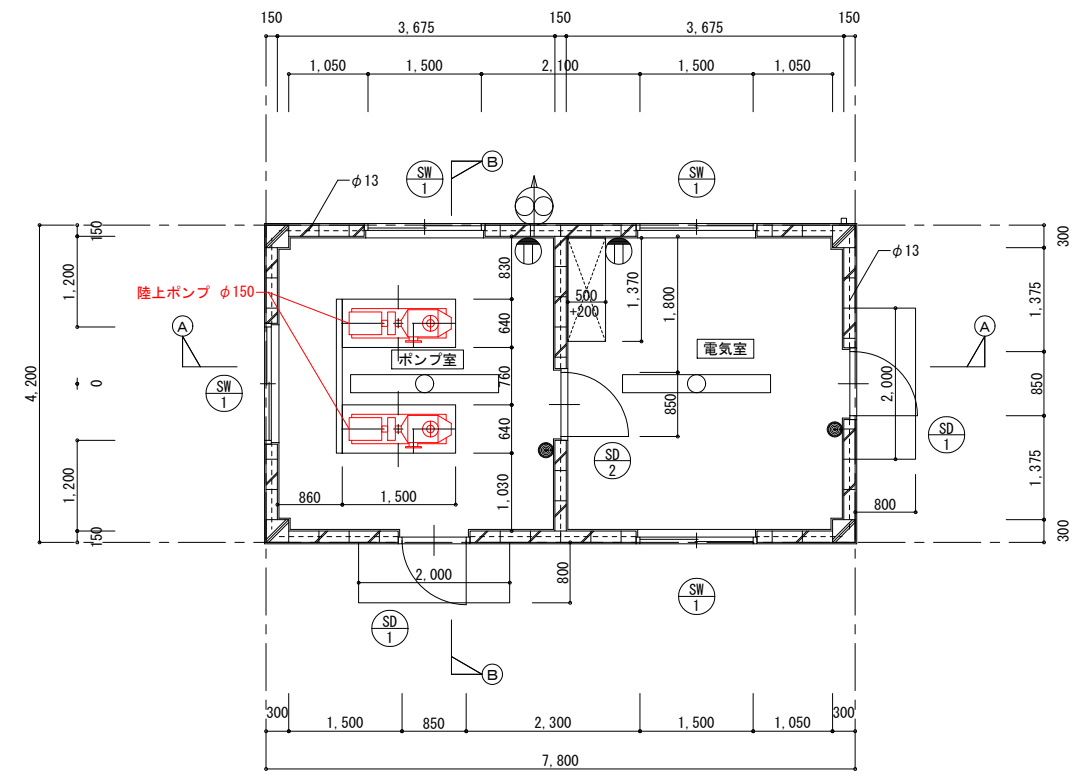
設 計 図 面 (機 械 設 備)

吉 富 町 上 下 水 道 課

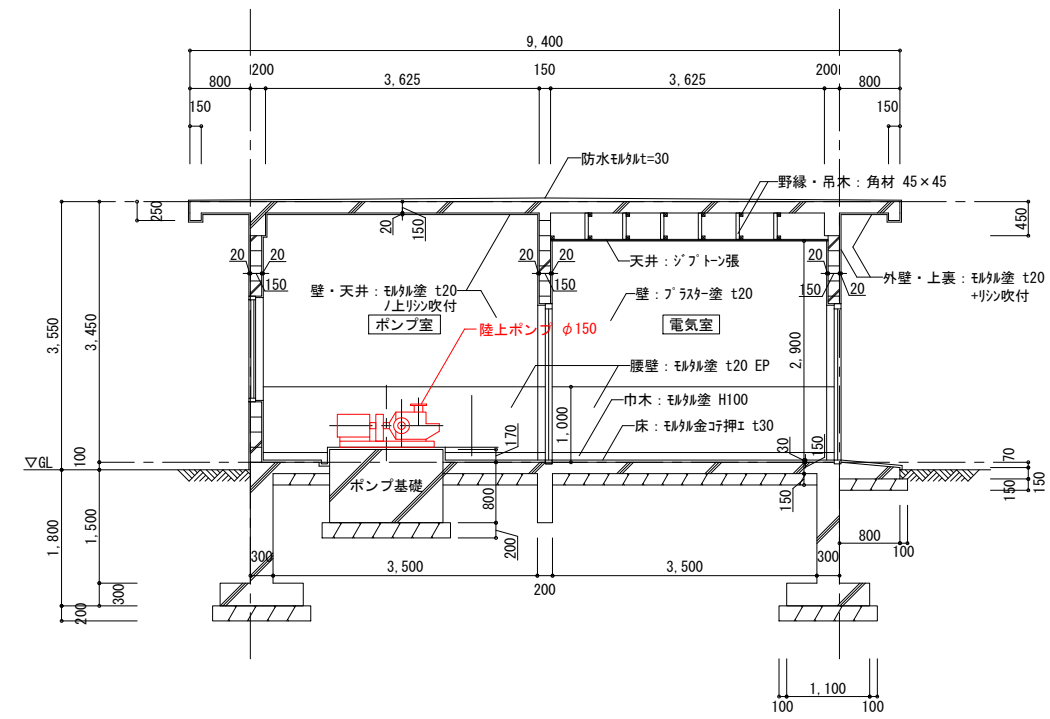
機械設備撤去工図

S=1 : 50

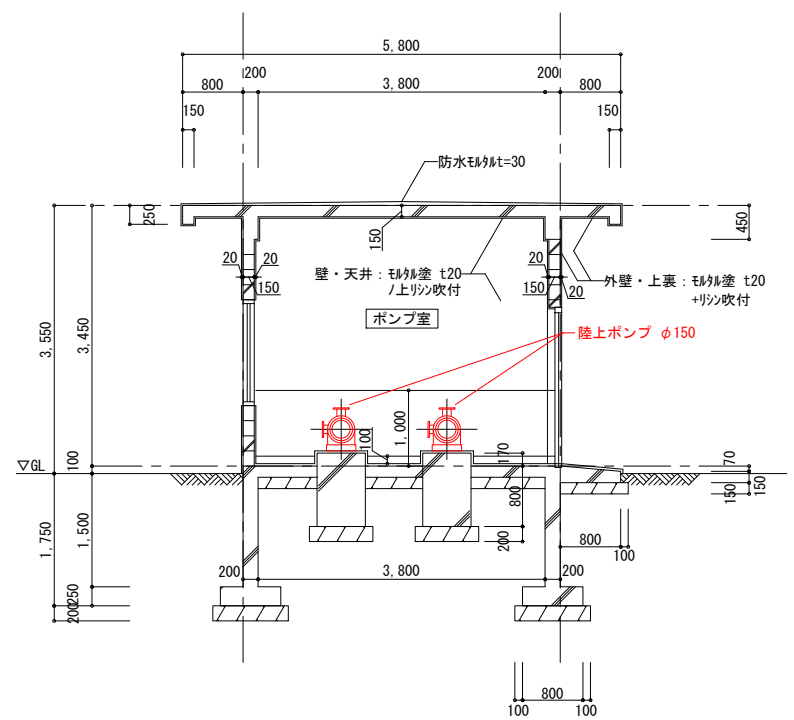
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



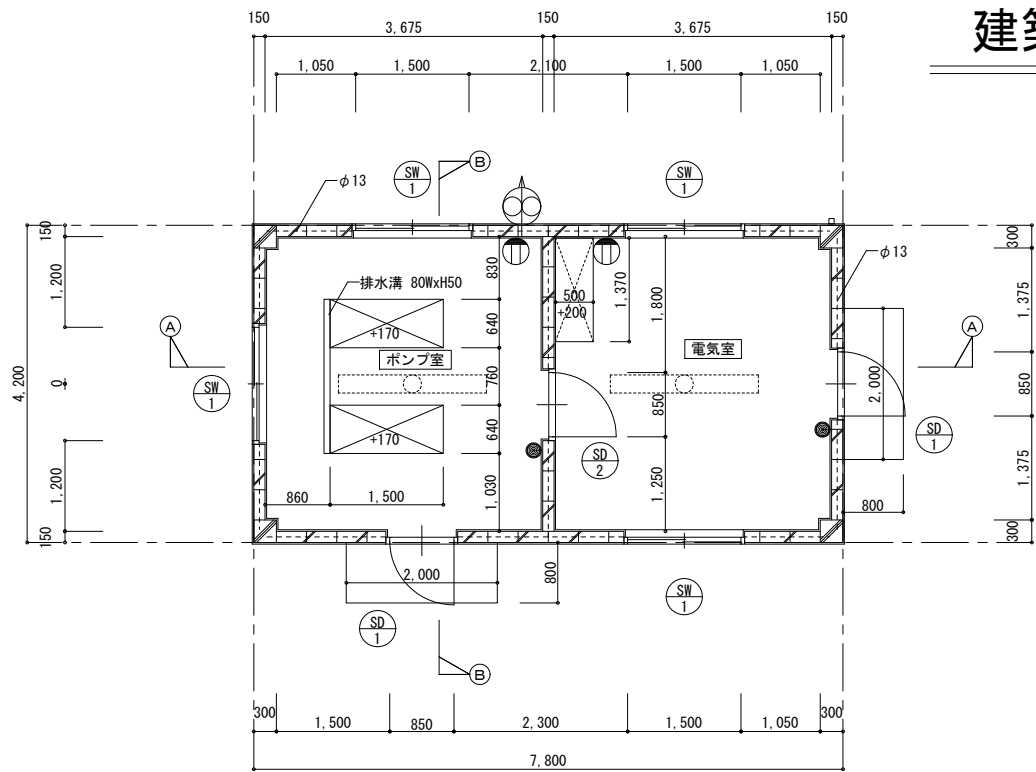
工 事 年 度	令和 年度	
工 事 名	第3配水場解体工事	
工 事 箇 所	築上郡 吉富町 大字	地内
図 面 名	機械設備撤去工図	図 面 番 号
縮 尺	S=1：50	
作 成 年 月 日	令和 年 月 日	
福岡県 吉富町		

第 3 配 水 場 解 体 工 事

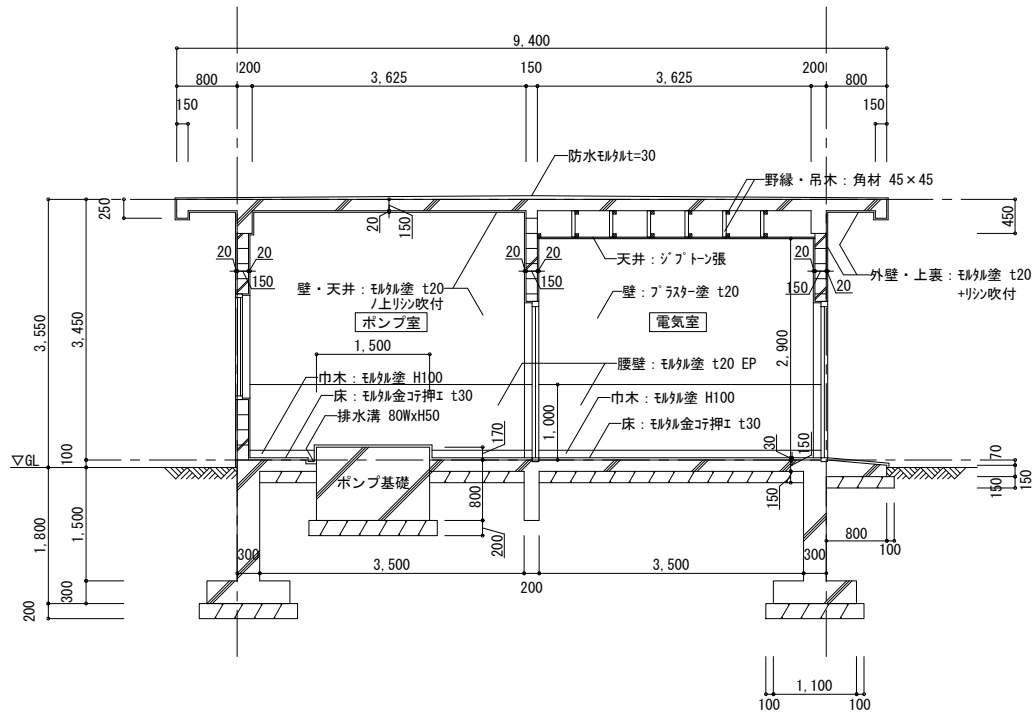
設 計 図 面 (建 築)

吉 富 町 上 下 水 道 課

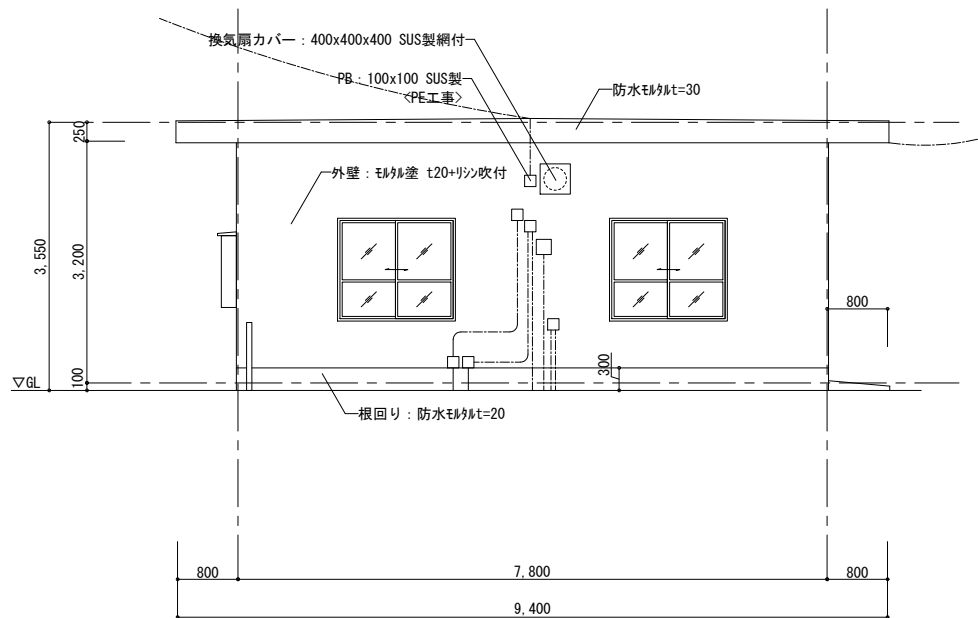
建築解体図 (1) S=1 : 50



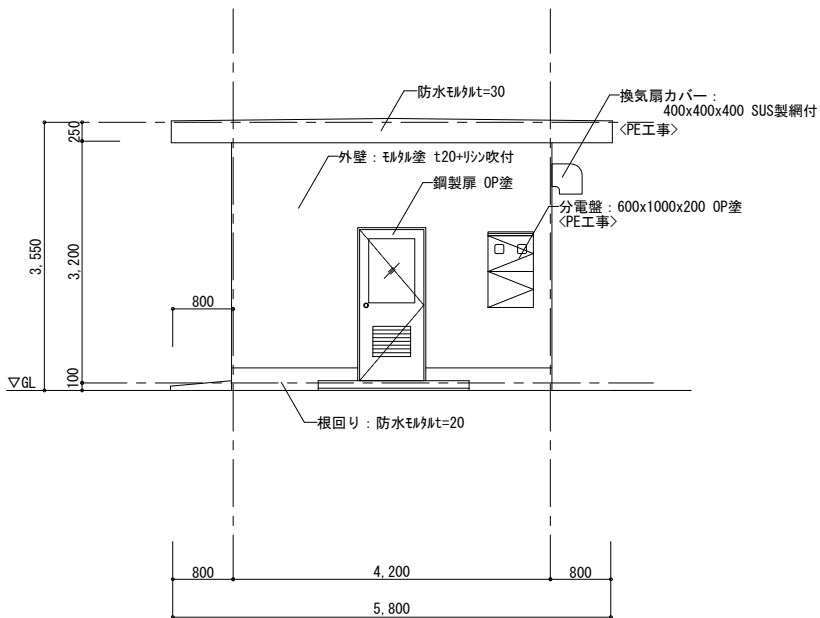
平面図 1/50 ※建築電気はPE工事とする



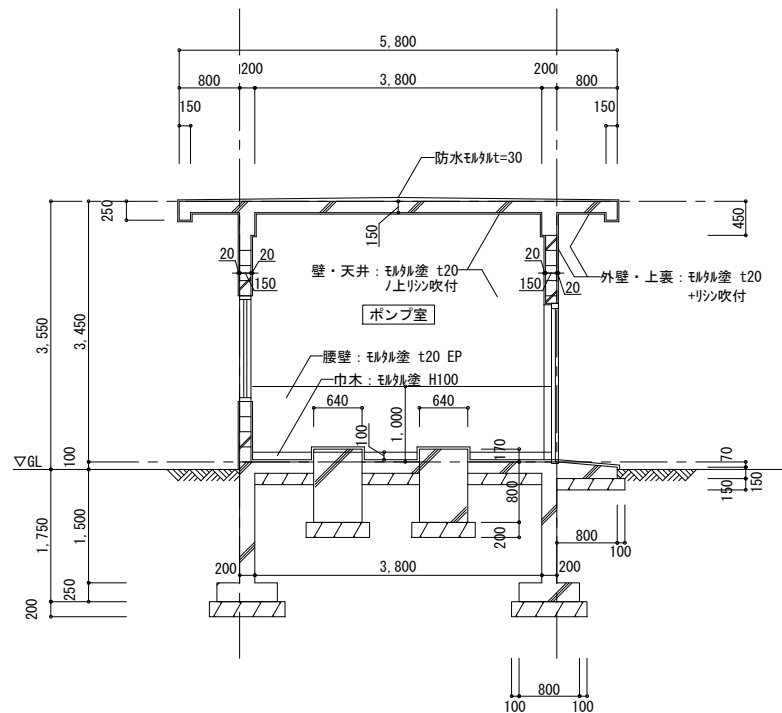
A-A 断面図 1/50



東立面図 1/50
特記なき配線ボックスは鋼製 OP塗、配管は鋼管 OP塗



南立面図 1/50



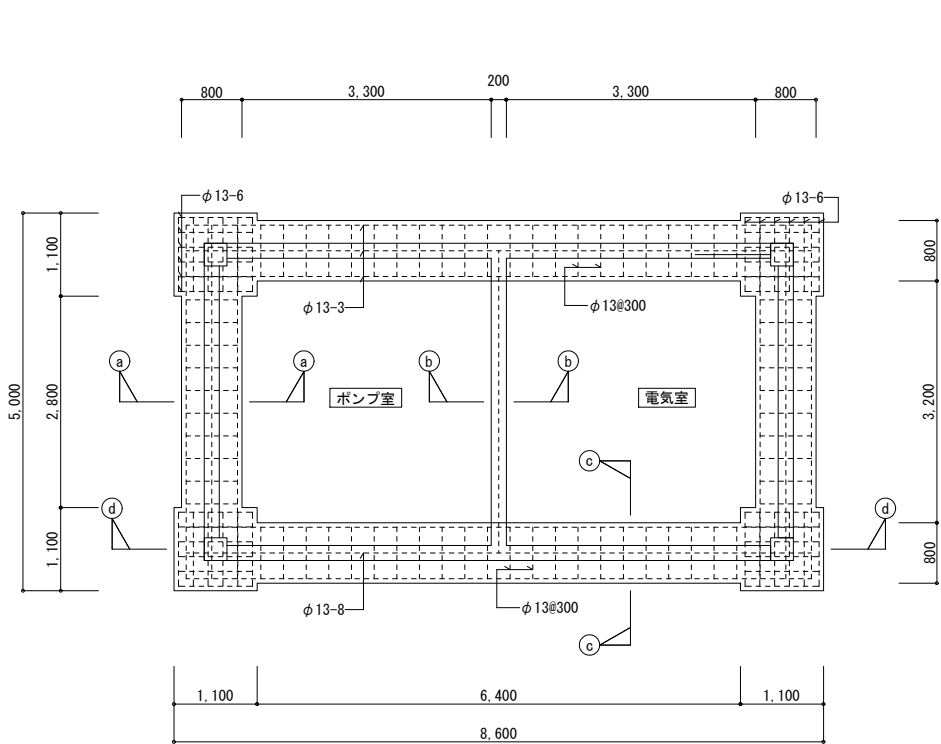
B-B 断面図 1/50

外部仕上表		根回り		壁・上裏		屋根		備考
下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	
C	床モルタル塗 t30	C	防水モルタル t20 H=300	C	モルタル塗 t20+リシン吹付	C	防水モルタル t30	

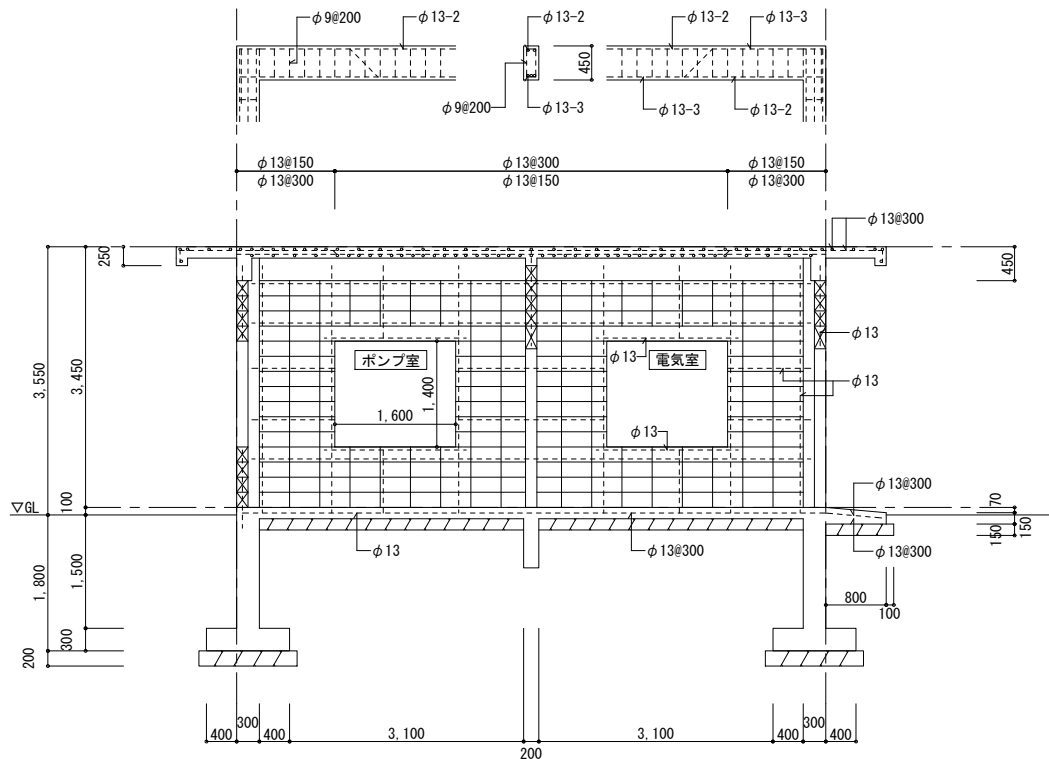
内部仕上表		アスベスト含有想定のある部材を示す													
階	室 名	床		幅木			腰壁			壁		天井			備考
		下地	仕 上	下地	仕 上	高さ	下地	仕 上	高さ	下地	仕 上	下地	仕 上	高さ	
1階	ポンプ室	C	モルタル金コシ押 t30	C	モルタル塗 t20	100	C	モルタル塗 t20 EP	1000	C	モルタル塗 t20/上リシン吹付	C	モルタル塗 t20/上リシン吹付	-	
	電気室	C	モルタル金コシ押 t30	C	モルタル塗 t20	100	C	モルタル塗 t20 EP	1000	C	プラスター塗 t20	W	ジブートン張	2900	

工事年度	令和 年度	
工事名	第3配水場解体工事	
工事箇所	築上郡 吉富町 大字	地内
図面名	建築解体図 (1)	図面番号
縮尺	S=1 : 50	
作成年月日	令和 年 月 日	
福岡県 吉富町		

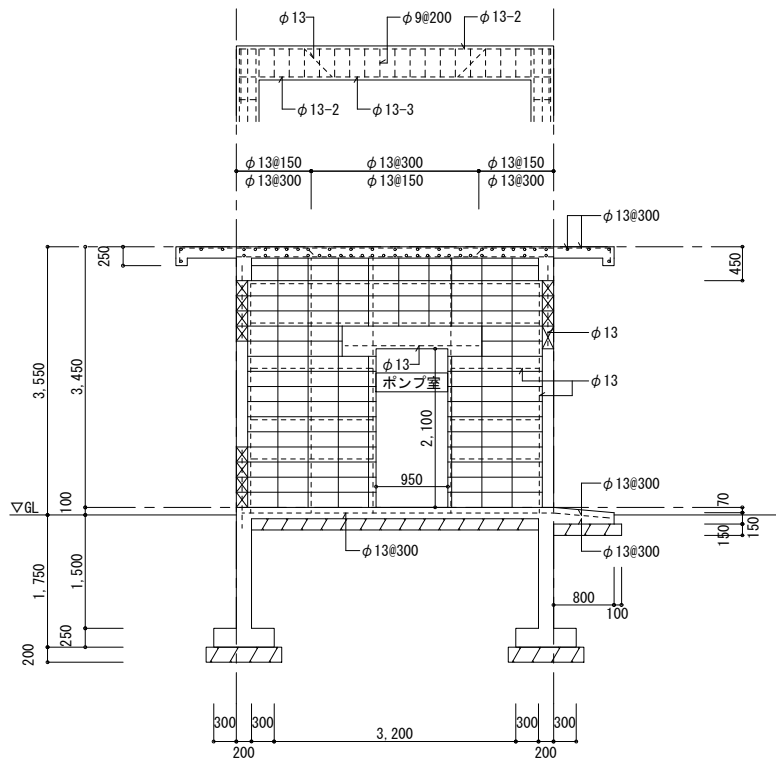
建築解体図 (2) S=1 : 50



基礎伏図 1/50

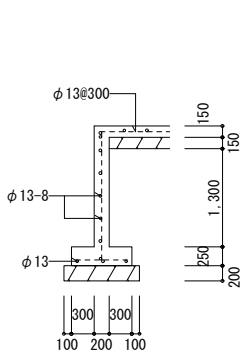


X断面図 1/50

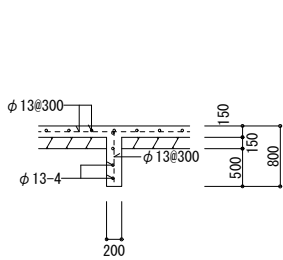


Y断面図 1/50

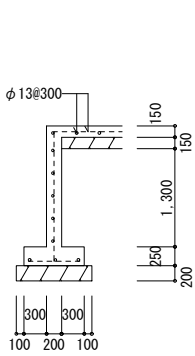
建具 符号・名称・個数		鋼製 片開き扉 2	鋼製 片開き扉 1	鋼製 引き違い窓 4
場所		電気室, ポンプ室	電気室~ポンプ室	電気室, ポンプ室
仕上 (枠共)		OP	OP	OP
建具	見込 (ランマ)	40	40	40
	硝子 (ランマ)	網入型板ガラス t6.8	網入型板ガラス t6.8	網入型板ガラス t6.8
	ガラリ	7&製		
建具枠	見込取合 沓摺	90	90	90
枠記号	沓摺 (水切) 記号	—	—	—
建具金物		ピボットヒンジ、握り玉、シリンダー本締り錠、		ピボットヒンジ、握り玉
その他				ガラス押え：ガラスパテ∠15
形状・寸法				
		△ F L		



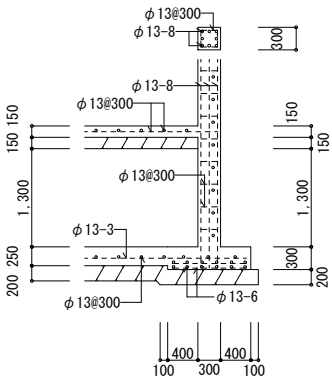
a-a 断面図 1/50



b-b 断面図 1/50



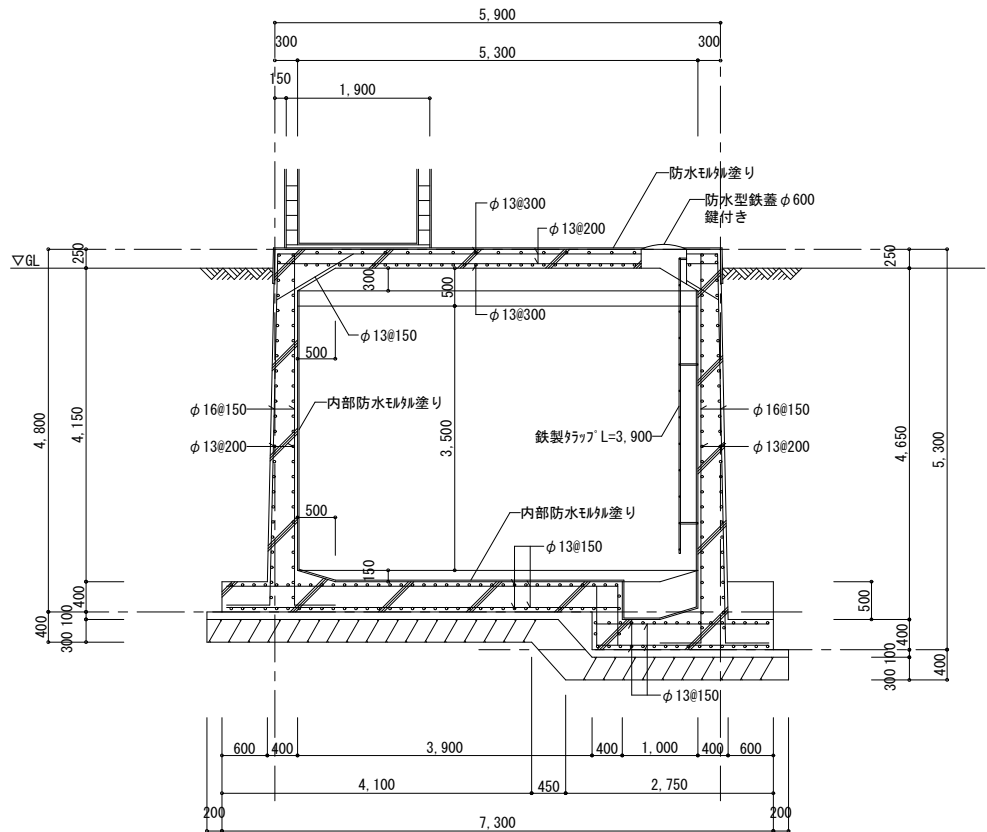
c-c 断面図 1/50



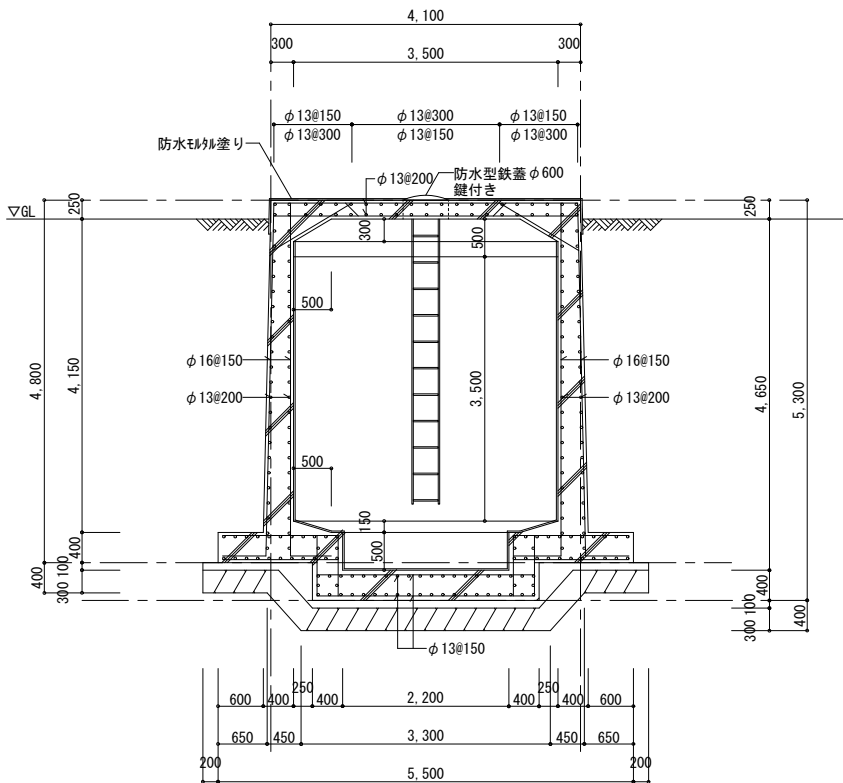
d-d 断面図 1/50

工事年度	令和 年度		
工事名	第3配水場解体工事		
工事箇所	築上郡 吉富町 大字	地内	
図面名	建築解体図 (2)	図面番号	
縮尺	S=1 : 50		
作成年月日	令和 年 月 日		
福岡県 吉富町			

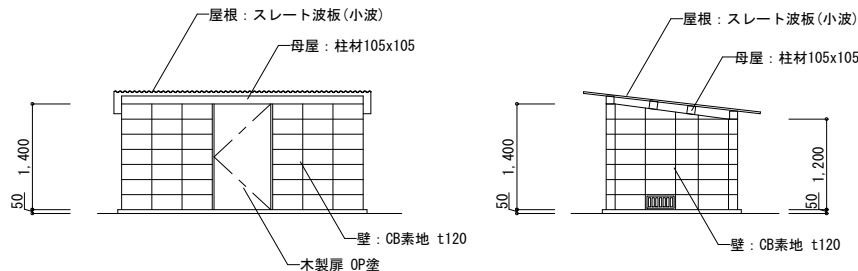
建築解体図 (3) S=1 : 50



A-A 断面図 1/50

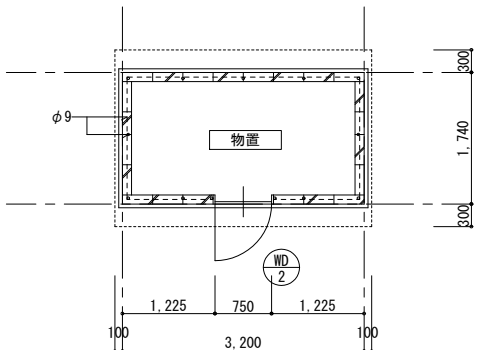


B-B 断面図 1/50



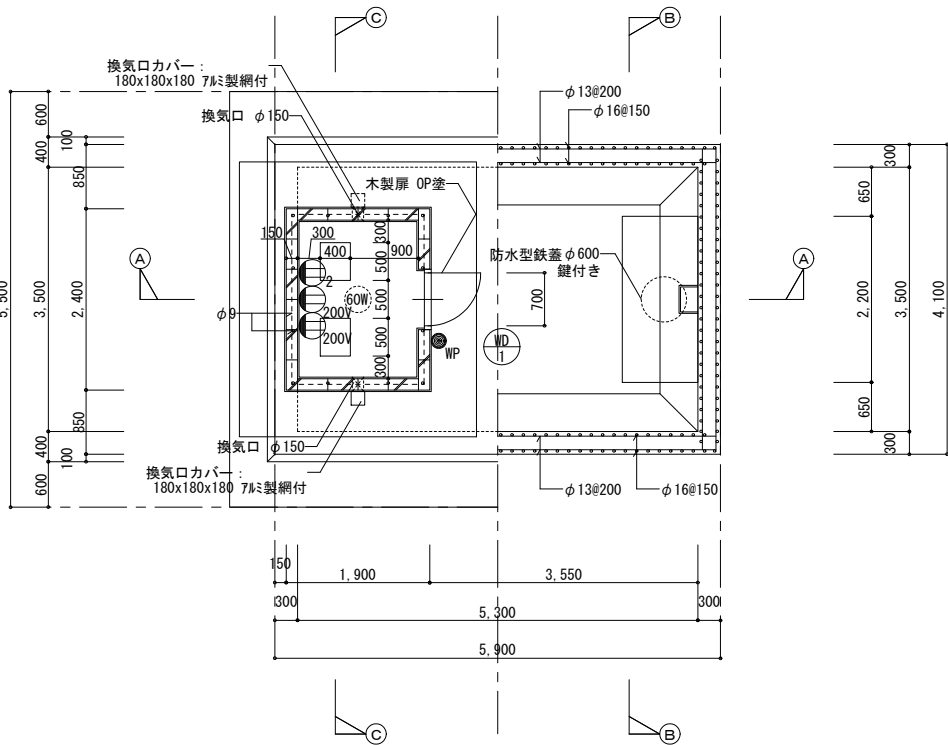
西立面図 1/50

南立面図 1/50



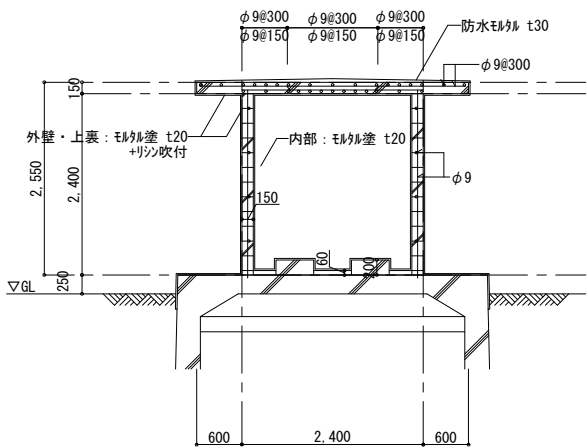
平面図 1/50

物置詳細図 1/50

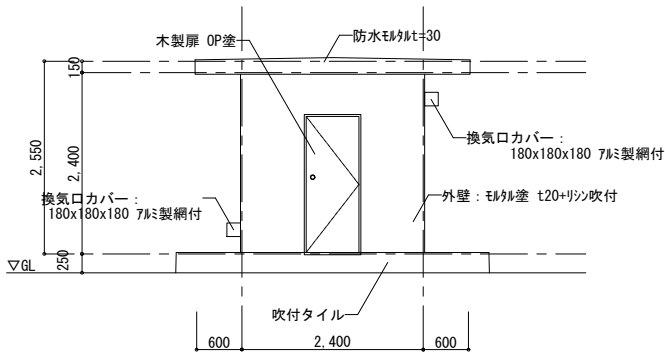


平面図 1/50

※建築電気はPE工事とする



C-C 断面図 1/50



南立面図 1/50

ポンプ井詳細図 1/50

建具リスト

符号	名称	個数	WD 1	木製 片開き扉	1	WD 2	木製 片開き扉	1
場所			ポンプ井			物置		
仕上 (枠共)			OP			OP		
建具	見込 (ランマ)	30				30		
	硝子 (ランマ)							
	ガラリ							
建具枠	見込取合 沓摺	90				90		
枠記号	沓摺 (水切) 記号	—				—		
建具金物			丁番、握り玉			丁番、握り玉		
その他								
形状・寸法			1,800			1,350		
			700			750		

ポンプ井 外部仕上表

床		壁・上裏		屋根	
下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上
C	床モルタル t30	C	モルタル t20+リシン吹付	C	防水モルタル t30

ポンプ井 内部仕上表

室名	床		壁		天井		高さ	備考
	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上		
ポンプ井	C	モルタル t20+リシン吹付	C	モルタル t20+リシン吹付	C	モルタル t20+リシン吹付	—	

工 事 年 度	令和 年度		
工 事 名	第3配水場解体工事		
工 事 箇 所	築上郡	吉富町	大字 地内
図 面 名	建築解体図 (3)	図 面 番 号	
縮 尺	S=1 : 50		
作 成 年 月 日	令和 年 月 日		
福岡県 吉富町			

令和 6 年度

第 2 配水池及び第 3 配水場解体設計業務委託

数量計算書

(第 3 配水場 土木)

令和 7 年 3 月

吉 富 町 上 下 水 道 課

数量計算書

工 種：構造物撤去工

種 別：作業土工

区分：第3配水場撤去

[illegible]

数 量 計 算 書

工 種：構造物撤去工

種 別：コンクリート削孔工、構造物取壊し工、運搬処理工

区 分：第3配水場撤去

細別／規格	計 算 式	数 量
コンクリート 削孔工 φ200 L=340mm 鉄筋構造物	削孔箇所数（短辺） $N = 17 \text{ 箇所/面} \times 2 \text{ 面} = 34 \text{ 箇所}$ 削孔箇所数（長辺） $N = 26 \text{ 箇所/面} \times 2 \text{ 面} = 52 \text{ 箇所}$ $\Sigma N = 86 \text{ 箇所}$ $V = 0.20^2 \pi / 4 \times 0.340 \times 86 \text{ 箇所} = 0.9 \text{ m}^3$	0.9 m ³
コンクリート 構造物取壊し 鉄筋構造物	天端撤去 $V = 5.900 \times 4.100 \times 0.250$ $+ 0.500 \times 0.300 \times 0.500 \times 17.600 \text{ (ハンチ)}$ $- 0.60^2 \pi / 4 \times 0.250 \text{ (蓋部分控除)}$ $= 7.3 \text{ m}^3$ 側壁撤去 $V = (5.940 + 3.500) \times 2 \times 1.500 \times 0.320$ $- 0.15^2 \pi / 4 \times 0.300 \times 4 \text{ (管通過部控除)}$ $- 0.20^2 \pi / 4 \times 0.340 \times 86 \text{ (コンクリート削孔分)}$ $= 8.1 \text{ m}^3$ $\Sigma V = 15.4 \text{ m}^3$	15.4 m ³
鋼材撤去 鉄製タラップ	側壁撤去 $L = 3.900 \text{ m}$ $W = 3.900 \text{ m} \times 9.42 \text{ kg/m} = 36.7 \text{ kg}$	36.7 kg
蓋版撤去 マンホール蓋 φ600用 鋳鉄製 防水型 43kg/枚	天端撤去 $N = 1 \text{ 枚} = 1 \text{ 枚}$ $W = 1 \text{ 枚} \times 43 \text{ kg/枚} = 43.0 \text{ kg}$	

数 量 計 算 書

工 種：構造物撤去工

種 別：コンクリート削孔工、構造物取壊し工、運搬処理工

区 分：第3配水場撤去

細別／規格	計 算 式	数 量
殻運搬 コンクリート殻 鉄筋コンクリート 機械積込	コンクリート削孔工および構造物取壊しの数量より算出 $V = 0.9 \text{ m}^3 + 15.4 \text{ m}^3 = 16.3 \text{ m}^3$	16.3 m ³
殻運搬 スクラップ	鋼材撤去、蓋版撤去の数量より算出 $W = 36.7 \text{ kg} + 43.0 \text{ kg} = 79.7 \text{ kg}$	79.7 kg
殻処分 コンクリート殻 鉄筋コンクリート	殻運搬の数量より算出 $V = 16.3 \text{ m}^3 = 16.3 \text{ m}^3$	16.3 m ³
殻処分 スクラップ	殻運搬の数量より算出 $W = 79.7 \text{ kg} = 79.7 \text{ kg}$	79.7 kg

令和 6 年度

第 2 配水池及び第 3 配水場解体設計業務委託

数量計算書

(第 3 配水場 電気設備)

令和 7 年 3 月

吉 富 町 上 下 水 道 課

目 次

1. 撤去工事		1
2. 積算根拠図		14

撤 去 工 亭

第3配水場電気設備 (1 / 1)

(撤 去) 据 付 工 集 計 表

[Aグループ]

機 器 名 称	形 状	単位	数量	技術者			電 工			技術者単体調整			歩 掛			機器重量 (t)		備 考
				単位工量	工量	#	単位工量	工量	#	単位工量	工量	#	単位工量	工量	ページ	単位重量	重量	
引込開閉器盤	屋外装柱形 W600*H1000*D200	面	1	1.0*0.4 =0.40	0.40	#	2.0*0.4 =0.80	0.80									0.12	現場操作盤7 壁掛形 W600*H800
送水ポンプ制御盤	屋内自立形 W800*H1950*D500	面	1	1.3*0.4 =0.52	0.52	#	3.8*0.4 =1.5	1.5									0.35	動力制御盤 1 W800*H2300*D600
計装盤	屋内自立形 W500*H1950*D500	面	1	1.3*0.4 =0.52	0.52	#	3.6*0.4 =1.4	1.4									0.25	計装盤1 W800*H2300*D1000
流入弁制御盤	屋内壁掛形 W700*H1000*D400	面	1	1.0*0.4 =0.40	0.40	#	2.0*0.4 =0.80	0.80									0.2	現場操作盤7 壁掛形 W600*H800
通信装置盤	屋内壁掛形 W500*H600*D160	面	1	0.88*0.4 =0.35	0.35	#	1.9*0.4 =0.76	0.76									0.1	現場操作盤6 壁掛形 W500*H600
電磁流量計盤	屋内壁掛形 W700*H500*D250	面	1	0.35 =0.35	0.35	#	1.9*0.4 =0.76	0.76									0.11	現場操作盤6 壁掛形 W500*H600
保安器箱	屋内壁掛形 W400*H300*D120	面	1	0.71*0.4 =0.28	0.28	#	1.8*0.4 =0.72	0.72									0.05	現場操作盤5 壁掛形 W400*H500
計 (S-101)				#	2.82	--->	2.82	+	6.74								1.18	

#印は再使用しない撤去なので技術者を電 工に読み替える

(撤去)材料集計表 - 1 [Aグループ]

[illegible]

(撤去)材料集計表 - 2 [Aグループ]

[illegible]

第3配水場電気設備 (1/ 3)				拾い出し根拠表		[Aグループ]	
N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計	算
R 1001	引込点	引込開閉器盤	600V CV	38 sq - 3 c	P&D		
					RACK		
					CP	2.9	(2.9)
					FEP		
					CP		
			VE	42 mm	露出 埋込	2.9	(2.9)
R 1002	引込点	引込開閉器盤	600V CV	5.5 sq - 2 c	P&D		
					RACK		
					CP	2.9	(2.9)
					FEP		
					CP		
			VE	28 mm	露出 埋込	2.9	(2.9)
R 1003	引込開閉器盤	送水ポンプ制御盤	600V CV	38 sq - 3 c	P&D		
					RACK		
					CP	5.2	(1.6) + (0.7) + 0.6 + 1.0 + 0.6 + 0.7
					FEP		
			IV	5.5 sq	CP	5.2	(1.6) + (0.7) + 0.6 + 1.0 + 0.6 + 0.7
			VE	42 mm	露出 埋込	2.3 2.9	(1.6) + (0.7) 0.6 + 1.0 + 0.6 + 0.7
R 1004	引込開閉器盤	計測盤	600V CV	5.5 sq - 2 c	P&D		
					RACK		
					CP	6.1	(1.6) + (0.7) + 0.6 + 1.0 + 0.6 + 1.0 + 0.6
					FEP		
					CP		
			VE	28 mm	露出 埋込	2.3 13.8	(1.6) + (0.7) 0.6 + 11.0 + 0.6 + 1.0 + 0.6
R 1005	送水ポンプ制御盤	No.1送水ポンプ	600V CV	14 sq - 3 cx 2	P&D		
					RACK		
					CP	2.5	1.4 + 1.1
					FEP		
			IV	5.5 sq	CP	2.5	1.4 + 1.1
			VE	54 mm	露出 埋込	2.5	1.4 + 1.1

第3配水場電気設備 (2/ 3) 拾い出し根拠表 [Aグループ]

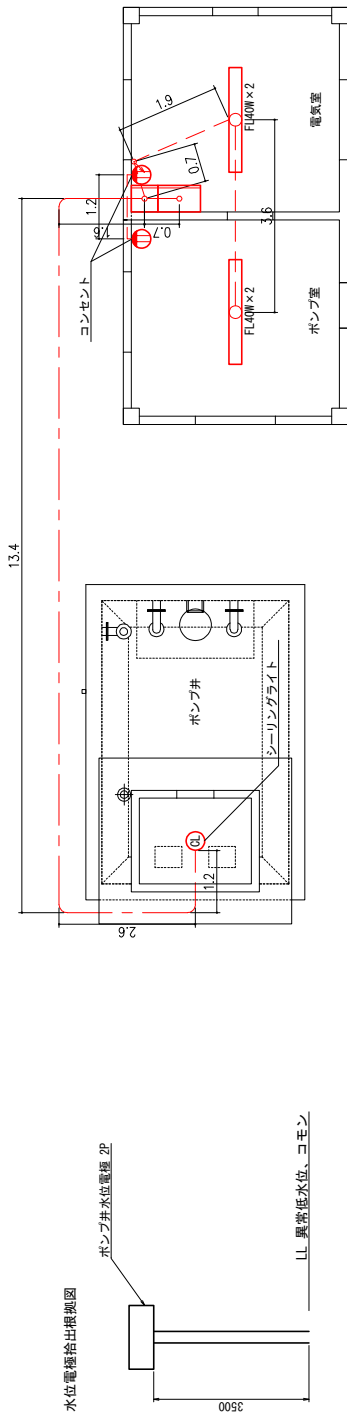
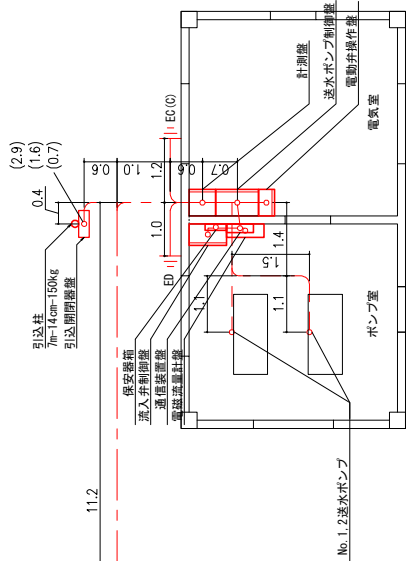
N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計	算
R 1006	送水ポンプ制御盤	No.2送水ポンプ	600V CV	14 sq - 3 c x 2	P&D		
					RACK		
					CP	4.0	1.4 + 1.5 + 1.1
					FEP		
			IV	5.5 sq	CP	4.0	1.4 + 1.5 + 1.1
			VE	54 mm	露出 埋込	4.0	1.4 + 1.5 + 1.1
R 1007	送水ポンプ制御盤	No.1減菌ポンプ	600V CV	3.5 sq - 3 c	P&D		
					RACK		
					CP	17.6	0.7 + 0.6 + 11.2 + 2.2 + 2.1 + 0.8
					FEP		
			IV	3.5 sq	CP	17.6	0.7 + 0.6 + 11.2 + 2.2 + 2.1 + 0.8
			VE	28 mm	露出 埋込	0.8 16.8	0.8 0.7 + 0.6 + 11.2 + 2.2 + 2.1
R 1008	送水ポンプ制御盤	No.2減菌ポンプ	600V CV	3.5 sq - 3 c	P&D		
					RACK		
					CP	18.6	0.7 + 0.6 + 11.2 + 2.2 + 2.1 + 1.0 + 0.8
					FEP		
			IV	3.5 sq	CP	18.6	0.7 + 0.6 + 11.2 + 2.2 + 2.1 + 1.0 + 0.8
			VE	28 mm	露出 埋込	0.8 17.8	0.8 0.7 + 0.6 + 11.2 + 2.2 + 2.1 + 1.0
R 1009	送水ポンプ制御盤	ポンプ井水位電極 2P	CWV	2 sq - 3 c	P&D		
					RACK		
					CP	13.6	0.7 + 0.6 + 11.2 + 1.1
					FEP		
					CP		
			VE	28 mm	露出 埋込	1.1 12.5	1.1 0.7 + 0.6 + 11.2
R 1010	計測盤	FL40W	600V CV	3.5 sq - 2 c	P&D		
					RACK		
					CP	6.2	0.7 + 1.9 + 3.6
					FEP		
			IV	3.5 sq	CP	6.2	0.7 + 1.9 + 3.6
			VE	28 mm	露出 埋込	6.2	0.7 + 1.9 + 3.6

第3配水場電気設備 (3/ 3) 拾い出し根拠表 [Aグループ]

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 1011	計測盤	CL	600V CV 3.5 sq - 2 c	P&D		
				RACK		
				CP	19.5	0.7 + 1.6 + 13.4 + 2.6 + 1.2
				FEP		
				CP	19.5	0.7 + 1.6 + 13.4 + 2.6 + 1.2
				露出	1.2	1.2
R 1012	計測盤	コンセント	600V CV 3.5 sq - 2 c	埋込	18.3	0.7 + 1.6 + 13.4 + 2.6
				P&D		
				RACK		
				CP	1.9	0.7 + 1.2
				FEP		
				CP	1.9	0.7 + 1.2
R 1013	送水ポンプ制御盤	ED接地極	IV VE 5.5 sq 22 mm	露出		
				埋込	1.9	0.7 + 1.2
				P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
R 1014	送水ポンプ制御盤	EC接地極	IV VE 14 sq 22 mm	CP	2.3	0.7 + 0.6 + 1.0
				露出		
				埋込	2.3	0.7 + 0.6 + 1.0
				P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP	2.5	0.7 + 0.6 + 1.2
				露出		
				埋込	2.5	0.7 + 0.6 + 1.2
				P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		

積算根拠図

第3配水場電気設備撤去図 S=1:50



配線表

自	至	配線仕様	接地線	電線管
引込点	引込開閉器	600V CV 38 sq - 3c	VE	42
引込点	引込開閉器	600V CV 5.5 sq - 2c	VE	28
引込開閉器	送水ポンプ制御盤	600V CV 38 sq - 3c	IV 5.5 sq	VE 42
引込開閉器	計測盤	600V CV 5.5 sq - 2c	VE	28
送水ポンプ制御盤	No. 1 送水ポンプ	600V CV 14 sq - 3c x 2	IV 5.5 sq	VE 54
送水ポンプ制御盤	No. 2 送水ポンプ	600V CV 14 sq - 3c x 2	IV 5.5 sq	VE 54
送水ポンプ制御盤	No. 1 減速ポンプ	600V CV 3.5 sq - 3c	IV 3.5 sq	VE 28
送水ポンプ制御盤	No. 2 減速ポンプ	600V CV 3.5 sq - 3c	IV 3.5 sq	VE 28
送水ポンプ制御盤	ポンプ井水位電極 2P	CV 2 sq - 3c	VE	28
計測盤	FL40W	600V CV 3.5 sq - 2c	IV 3.5 sq	VE 28
計測盤	コンセント	600V CV 3.5 sq - 2c	IV 3.5 sq	VE 28
送水ポンプ制御盤	印接地盤	600V CV 3.5 sq - 2c	IV 5.5 sq	VE 22
送水ポンプ制御盤	EC接地盤		IV 14 sq	VE 22

注記

1. 本図面は参考とし、系統図により決定する。
2. は、撤去とする。
3. 特記なきものは、既設とする。

工事年度	令和	年度
工事名	第3配水場解体工事	
工事箇所	築上郡 吉富町 大字	地内
図面名	第3配水場電気設備撤去図	
縮尺	S=1:100	
作成年月日	令和	年 月 日
福岡県吉富町		

令和 6 年度

第 2 配水池及び第 3 配水場解体設計業務委託

数量計算書

(第 3 配水場 場内配管)

令和 7 年 3 月

吉 富 町 上 下 水 道 課

撤去配管工(集計表)

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
撤去配管工						
	鋼管撤去工		SGP 150A	m	66.8	
			SGP 100A	m	6.8	
	塩ビ管撤去工		VP φ 150	m	14.7	
	バルブ撤去工		φ 150	基	4	
			φ 100	基	2	
	フロート弁撤去工		φ 150	基	1	
	逆止弁撤去工		φ 100	基	2	
	既設管切断工	鋼管	SGP 150A	口	84	
			SGP 100A	口	26	
		塩ビ管	φ 150	口	4	
	鋳鉄管 メカニカル継手工		φ 150	口	2	
	メカ形キャップ	鋼管用	φ 150	個	2	
	撤去配管総重量	SGP		t	1.4	
		VP		t	0.1	
			VP	m3	0.1	
		ステンレス蓋		t	0.03	
		マンホール蓋	φ 600	t	0.2	

撤去管工数量集計表

[illegible]

バルブ撤去工数量集計表

[illegible]

継手工数量集計表

種 別	細 別	規 格	数量区分	単位	区 分								
					φ 150	φ 100							
鋳鉄管 メカニカル継手工													
	流入管			口	1								
	流出管			口	1								
			計		2								
鋼管切断工	既設管												
	流入管			口	25								
	ポンプ サクシヨン管			口	15	5							
	〃			口	15	5							
	流出管			口	12								
	〃			口	9	16							
	泥吐管(1)			口	2								
	ポンプ井 越流管			口	6								
			計		84	26							
塩ビ管切断工	既設管												
	泥吐管(2)			口	4								
			計		4								
(材料)													
メカ形キャップ	流入管			個	1								
	流出管			個	1								
			計		2								

± I

土 工 番 号				土工A			土工B			電動弁室(1)			電動弁室(2)			小 計	
延 長 (m)				1m当り	11.32		1m当り	20.68		1箇所当り	1.0		1箇所当り	1.0		32.0	m
工 種				数 量			数 量			数 量			数 量				
管路掘削工	機械	m3	0.68	7.70			0.58	11.99								19.69	
	人力	m3															
管路埋戻工	流用土	m3	0.68	7.70			0.58	11.99								19.69	
管路埋戻工	砂	m3	0.02	0.23			0.02	0.41								0.64	
床掘工	機械	m3								12.49	12.49		11.09	11.09		23.58	
	人力	m3															
構造物取壊し工	機械鉄筋	m3								2.92	2.92		3.29	3.29		6.21	
	人力鉄筋	m3															
埋戻工	流用土	m3								12.49	12.49		11.09	11.09		23.58	
埋戻工	砂	m3								4.88	4.88		4.56	4.56		9.44	
残塊処分工	Co 鉄筋	m3								2.92	2.92		3.29	3.29		6.21	
	機械	m3															
残土処分費	人力	m3															
	Co 鉄筋	m3								2.92	2.92		3.29	3.29		6.21	
		m3															

(土工延長)

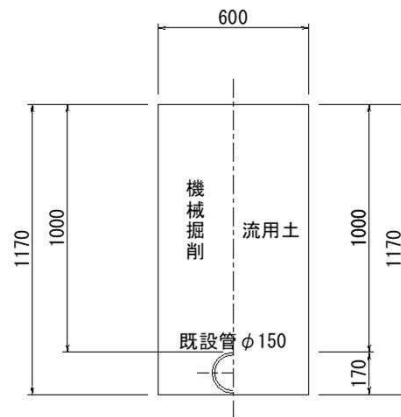
1 / 1

土 工 番 号					計
土工A	流入管 7.58	サクシヨン管 1.87	サクシヨン管 1.87		11.32 m
土工B	流出管 9.15	流出管 1.05	泥吐管(2) 8.91	越流管 1.57	20.68 m
電動弁室(1)	1				1 箇所
電動弁室(2)	1				1 箇所

H= 1.00 m

(第3配水場 場内部)

1

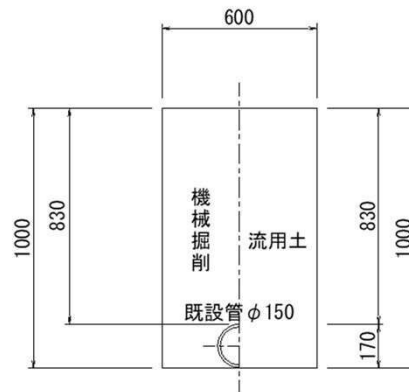


管径 (m)	0.15
外径 (m)	0.17
土被り (m)	1.00
機械掘削 (m)	1.17
埋戻土 (m)	1.17
掘削幅 (m)	0.60
土留 (m)	無 ー

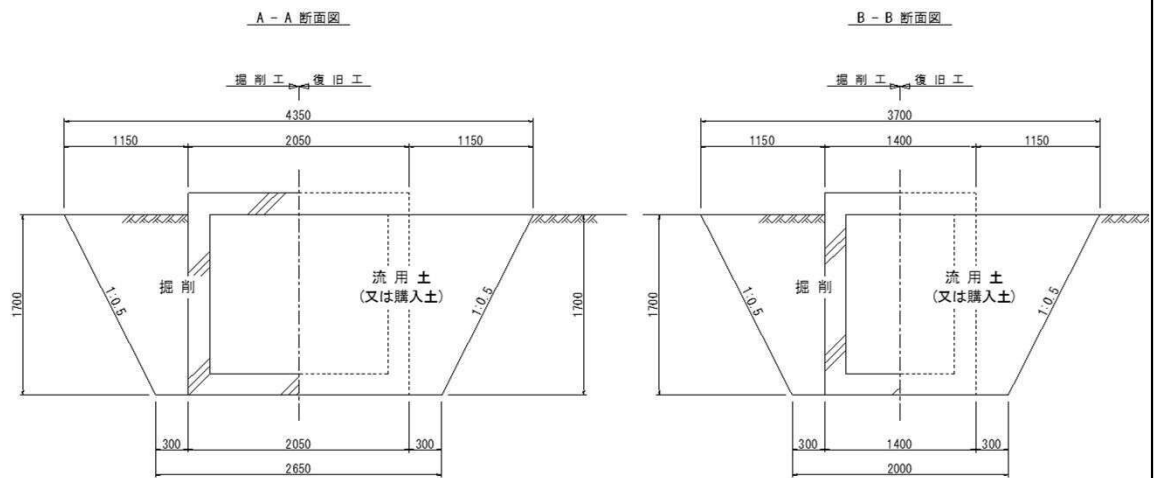
名 称	形状寸法	計 算 書	計
-----	------	-------	---

H= 0.83 m

(第3配水場 場内部)



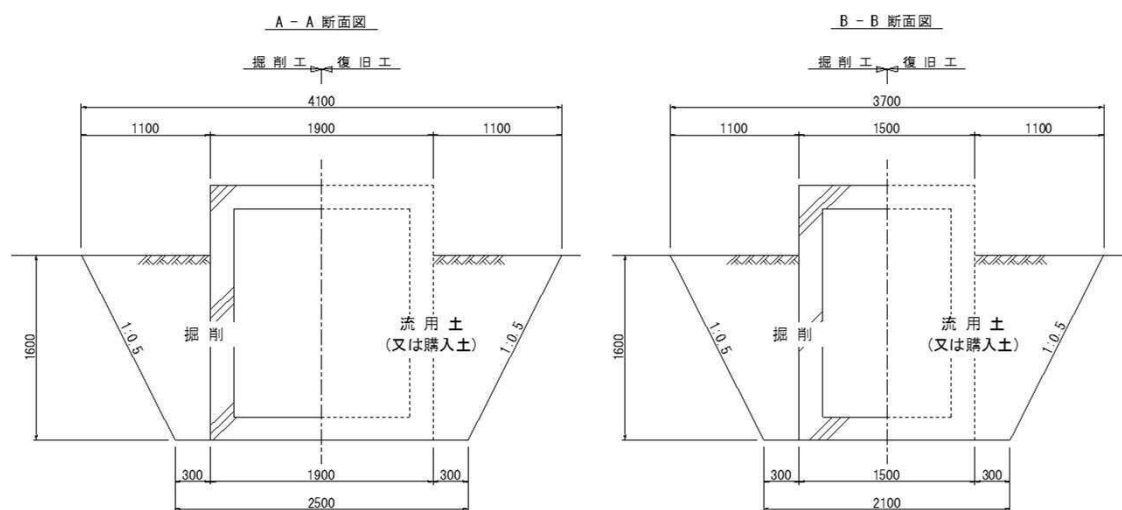
電動弁室(1) 土工



1 m当り数量

[illegible]

電動弁室（２） 土工



1 m 当り 数量

名 称	形状寸法	計 算 書	計
機械掘削工		$1.60/6 \times (4.10 \times 2.10 + 2.50 \times 3.70 + 2 \times (2.50 \times 2.10 + 4.10 \times 3.70)) = 15.653$	11.09 m3
		$- 1.50 \times 1.90 \times 1.60 = -4.560$	
		計 = 11.093	
機械埋戻工	流用土	機械掘削工より =	11.09 m3
機械埋戻工	砂	機械掘削工より =	4.56 m3
残土処分工	土 砂	$(11.09 - 11.09) \times 1.00 =$	0 m3
残土処分費	土 砂	残土処分工より =	0 m3

The technical drawing consists of two parts: a top view and two cross-sectional views.

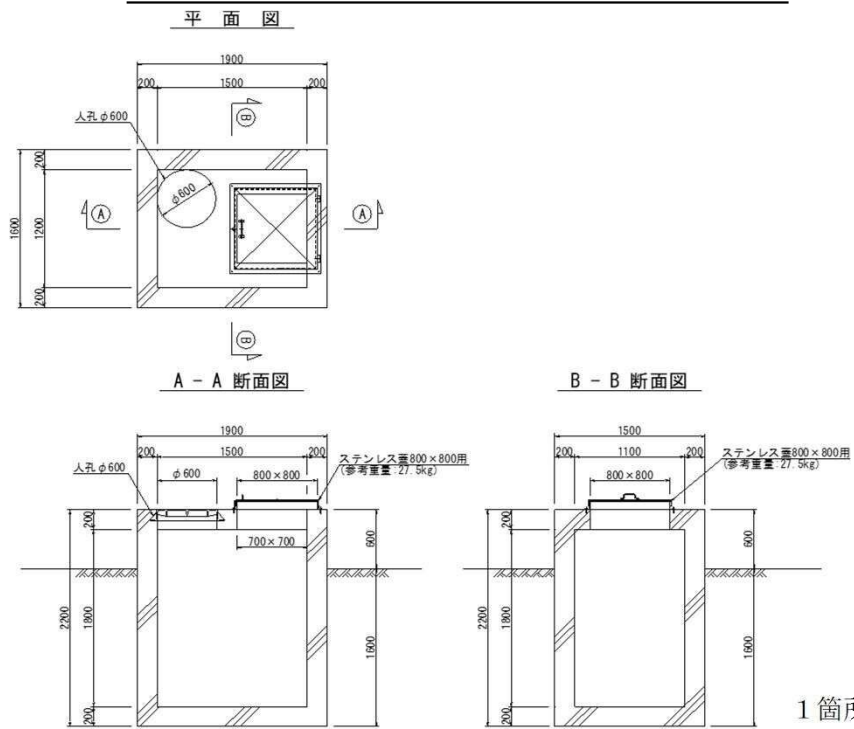
Top View (平面圖): Shows a rectangular structure with overall dimensions of 2050 (width) by 1400 (height). The inner opening is 1650 (width) by 1000 (height). There are 200-unit wide margins on all sides. A circular hole with a diameter of $\phi 600$ is located in the upper right quadrant. Section lines A-A and B-B are indicated.

A-A Section (A-A 断面圖): Shows the structure's profile with a total height of 1900. The bottom flange is 200 units thick. The main body has a height of 1500 units. The top flange is 200 units thick and contains the $\phi 600$ hole. The inner cavity height is 1200 units.

B-B Section (B-B 断面圖): Shows the structure's profile with a total height of 1900. The bottom flange is 200 units thick. The main body has a height of 1500 units. The top flange is 200 units thick and contains the $\phi 600$ hole. The inner cavity height is 1200 units.

[illegible]

電動弁室(2) 撤去



名 称	形状寸法	計 算 書		計
構造物取壊工	機械 鉄筋	$1.60 \times 1.90 \times 2.20$	$= 6.688$	3.29 m3
		$- 1.20 \times 1.50 \times 1.80$	$= -3.240$	
		$- 0.60^2 \times \pi/4 \times 0.20$	$= -0.057$	
		$- 0.70 \times 0.70 \times 0.20$	$= -0.098$	
		計 = 3.293		
残土処分工	Co 鉄筋	取壊し工より	=	3.29 m3
残土処分費	Co 鉄筋	残土処分工より	=	3.29 m3

令和 6 年度

第 2 配水池及び第 3 配水場解体設計業務委託

数量計算書

(第 3 配水場 場内設備)

令和 7 年 3 月

吉 富 町 上 下 水 道 課

数 量 計 算 書

工 種：構造物撤去工

種 別：門扉撤去、構造物取壊し工、運搬処理工

区 分：第3配水場撤去

細別／規格	計 算 式	数 量
門扉撤去 両開き門扉 忍び付 H=1.2m W=3.5m	門扉・門柱撤去 $W = 3.500 \times 29.0 \text{ kg/m} =$	101.5 kg
コンクリート 構造物取壊し 鉄筋構造物	門扉・門柱撤去 門柱 $V = (1.000 \times 0.400 \times 2.300 + 1.600$ $\times 1.000 \times 0.200) \times 2 = 2.5 \text{ m}^3$	2.5 m ³
殻運搬 コンクリート殻 鉄筋コンクリート 機械積込	コンクリート構造物取壊しの数量より算出 $V = 2.5 \text{ m}^3 =$	2.5 m ³
殻運搬 スクラップ	門扉撤去の数量より算出 $W = 101.5 \text{ kg} =$	101.5 kg
殻処分 コンクリート殻 鉄筋コンクリート	殻運搬の数量より算出 $V = 2.5 \text{ m}^3 =$	2.5 m ³
殻処分 スクラップ	殻運搬の数量より算出 $W = 101.5 \text{ kg} =$	101.5 kg

数 量 計 算 書

工 種：構造物撤去工

種 別：防護柵撤去工、運搬処理工

区 分：第3配水場撤去

細別／規格	計 算 式	数 量
防護柵撤去 (立入防止柵) メッシュフェンス	メッシュフェンス撤去 H=1.20m 直忍返し付 W= 57.2 m × 7.8 kg/m = 446.2 kg	446.2 kg
殻運搬 スクラップ	防護柵撤去の数量より算出 W= 446.2 kg =	446.2 kg
殻処分 スクラップ	殻運搬の数量より算出 W= 446.2 kg =	446.2 kg

数 量 計 算 書

工 種：構造物撤去工

種 別：樹木撤去工、運搬処理工

区 分：第3配水場撤去

細別／規格	計 算 式	数 量																					
樹木撤去 高木（3m以上） 幹周60cm以上	<table><tr><th>樹高 H (m)</th><th>本数 N (本)</th><th>幹周 L (m)</th><th>幹径 (mm)</th><th>地上部体積 V (m3)</th><th>地下部体積 V (m3)</th><th>体積 計 V (m3)</th></tr><tr><td>3.0</td><td>7</td><td>1.005</td><td>φ 320</td><td>0.24</td><td>2.08</td><td>2.32</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.32</td></tr></table> ※地下部体積は国土交通省土木工事標準積算基準書 公園植栽工の鉢容量を代用 N = 7 本 = 7 本 V = 2.32 m3 × 7 本 = 16.2 m3	樹高 H (m)	本数 N (本)	幹周 L (m)	幹径 (mm)	地上部体積 V (m3)	地下部体積 V (m3)	体積 計 V (m3)	3.0	7	1.005	φ 320	0.24	2.08	2.32	合計						2.32	
樹高 H (m)	本数 N (本)	幹周 L (m)	幹径 (mm)	地上部体積 V (m3)	地下部体積 V (m3)	体積 計 V (m3)																	
3.0	7	1.005	φ 320	0.24	2.08	2.32																	
合計						2.32																	
樹木撤去 中低木（3m未満） 樹高100cm～200cm	<table><tr><th>樹高 H (m)</th><th>本数 N (本)</th><th>幹周 L (m)</th><th>幹径 (mm)</th><th>地上部体積 V (m3)</th><th>地下部体積 V (m3)</th><th>体積 計 V (m3)</th></tr><tr><td>1.5</td><td>13</td><td>0.157</td><td>φ 50</td><td>0.01</td><td>0.01</td><td>0.02</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.02</td></tr></table> ※地下部体積は国土交通省土木工事標準積算基準書 公園植栽工の鉢容量を代用 N = 13 本 = 13 本 V = 0.02 m3 × 13 本 = 0.3 m3	樹高 H (m)	本数 N (本)	幹周 L (m)	幹径 (mm)	地上部体積 V (m3)	地下部体積 V (m3)	体積 計 V (m3)	1.5	13	0.157	φ 50	0.01	0.01	0.02	合計						0.02	
樹高 H (m)	本数 N (本)	幹周 L (m)	幹径 (mm)	地上部体積 V (m3)	地下部体積 V (m3)	体積 計 V (m3)																	
1.5	13	0.157	φ 50	0.01	0.01	0.02																	
合計						0.02																	
般運搬 高木（3m以上） 幹周60cm以上	樹木撤去の数量より算出 N = 7 本 = 7 本																						
般処分 木材 高木	樹木撤去の数量より算出 W = 16.2 m3 × 800 kg/m3 / 1000 = 13.0 t ※単重は国土交通省土木工事標準積算基準書より																						
般運搬 中低木（3m未満） 樹高100cm～200cm	樹木撤去の数量より算出 N = 13 本 = 13 本																						
般処分 木材 中低木	樹木撤去の数量より算出 W = 0.3 m3 × 800 kg/m3 / 1000 = 0.2 t ※単重は国土交通省土木工事標準積算基準書より																						

数 量 計 算 書

工 種：構造物撤去工

種 別：構造物取壊し工、運搬処理工

区 分：第3配水場撤去

細別／規格	計 算 式	数 量
コンクリート 構造物取壊し 無筋構造物	U型側溝撤去 $V = (0.350 \times 0.305 - 0.250 \times 0.250) \times 18.7 \text{ m} = 0.8 \text{ m}^3$ L型側溝撤去 $V = \{ 1/2 \times (0.500 + 0.610) \times 0.350 + 0.930 \times 0.150 \} \times 7.4 \text{ m} = 2.5 \text{ m}^3$ $\Sigma V = 3.3 \text{ m}^3$	3.3 m ³
殻運搬 コンクリート殻 無筋コンクリート 機械積込	コンクリート構造物取壊しの数量より算出 $V = 3.3 \text{ m}^3$	3.3 m ³
殻処分 コンクリート殻 無筋コンクリート	殻運搬の数量より算出 $V = 3.3 \text{ m}^3$	3.3 m ³

令和 6 年度

第 2 配水池及び第 3 配水場解体設計業務委託

数量計算書

(第 3 配水場 建築)

令和 7 年 3 月

吉 富 町 上 下 水 道 課

工事別内訳書

1

吉富町 第三配水場

工 種	種 別	細 別	数 量
1. 直接仮設	養生		42.89 m2
	清掃・後片付け		42.89 m2
	外部足場	単管足場	179.17 m2
	養生シート	防音シート	179.17 m2
	仮設材運搬費		1.0 式

工事別内訳書

2

吉富町 第三配水場

工 種	種 別	細 別	数 量
2. 土工事	根切り	93.34	93.3 m3
	埋戻し	124.32	124.0 m3
	盛土	客土 真砂土程度	31.0 m3
	盛土運搬	30.98	31.0 m3
	機械運搬費	1.0 式	

工 種	種 別	細 別	数 量
3. とりこわし	〔躯体とりこわし〕		
	基礎部躯体とりこわし	捨てコン・鉄筋切断・小割・積込共	19.55
			19.6 m3
	上部躯体とりこわし	捨てコン・鉄筋切断・小割・積込共	14.25
			14.3 m3
	上部躯体とりこわし (OB)	鉄筋切断・小割・積込共	13.70
			13.7 m3
	地業とりこわし	砕石撤去	11.43
			11.4 m3
	〔仕上材とりこわし〕		
	外装材とりこわし	屋根 スレート波板	7.96
			8.0 m2
	内装材とりこわし	天井 ジブトーン張	14.35
			14.4 m2
	〃	天井 木軸下地	14.35
			14.4 m2
	建具類とりこわし	鋼製建具 片開き戸 850 x 2000	3.0 ヶ所
	〃	鋼製建具 引き違い窓 1500 x 1300	4.0 ヶ所
	〃	木製建具 片開き戸 700 x 1800	1.0 ヶ所
	〃	木製建具 片開き戸 750 x 1350	1.0 ヶ所

工事別内訳書

4

吉富町 第三配水場

工 種	種 別	細 別	数 量
	その他とりこわし	換気フード SUS製 400 x 400 x 400	1.0 ヶ所
	"	換気扇 既製品 φ300	1.0 ヶ所
	"	換気口カバー アルミ製 180 x 180 x 180	2.0 ヶ所

工 種	種 別	細 別	数 量
4. 環境配慮	(仮設)		
	養生	床養生 t0.15以上二重張	74.77
			74.8 m2
	"	壁養生 t0.08以上	204.62
			205.0 m2
	清掃・後片付け	養生面積	279.39
		床+壁養生=	279.0 m2
	外部足場	桝組足場600W 手摺先行	343.21
			343.0 m2
	安全手摺		58.52
			58.5 m
	(アスベスト含有材除去処理)		
	粉塵飛散防止材吹付	外部 壁 リシン吹付	83.48
			83.5 m2
	"	外部 天井 リシン吹付	38.27
			38.3 m2
	"	外部 屋根 防水モルタル塗 t 30	78.00
			78.0 m2
	"	外部 床 モルタル塗 t 30	5.66
			5.7 m2
	"	外部 巾木 防水モルタル塗 t 20	6.04
			6.0 m2
	"	外部 壁 モルタル塗 t 20	83.48
			83.5 m2
	"	外部 天井 モルタル塗 t 20	38.27
			38.3 m2

工事別内訳書

6

吉富町 第三配水場

工 種	種 別	細 別	数 量
	粉塵飛散防止材吹付	内部 壁 リシン吹付	55.34 m2
	"	内部 天井 リシン吹付	14.35 m2
	"	内部 床 モルタル塗 t 30	34.0 m2
	"	内部 巾木 モルタル塗 t 20	2.69 m
	"	内部 腰壁 モルタル塗 t 20 E P 塗共	23.33 m3
	"	内部 壁 モルタル塗 t 20	71.4 m
	"	内部 天井 モルタル塗 t 20	17.71 m2
	仕上塗材除去	外部 壁 リシン吹付	83.48 m2
	"	外部 天井 リシン吹付	38.27 m2
	"	内部 壁 リシン吹付	55.34 m2
	"	内部 天井 リシン吹付	14.35 m2
	床仕上材 撤去	外部 屋根 防水モルタル塗 t 30	78.0 m2
	"	外部 床 モルタル塗 t 30	5.66 m2

工事別内訳書

工 種	種 別	細 別	数 量
	床仕上材 撤去	内部 床 モルタル塗 t 30	34.0 m2
	壁仕上材 撤去	外部 巾木 防水モルタル塗 t 20	6.0 m2
	"	外部 壁 モルタル塗 t 20	83.5 m2
	"	内部 巾木 モルタル塗 t 20	2.7 m2
	"	内部 腰壁 モルタル塗 t 20 E P 塗共	23.3 m3
	"	内部 壁 モルタル塗 t 20	71.4 m2
	天井仕上材 撤去	外部 天井 モルタル塗 t 20	38.3 m2
	"	内部 天井 モルタル塗 t 20	17.7 m2
	除去石綿処理	仕上塗材 外部 壁 リシン吹付	0.4 m3
	"	" 外部 天井 リシン吹付	0.2 m3
	"	" 内部 壁 リシン吹付	0.3 m3
	"	" 内部 天井 リシン吹付	0.1 m3
	"	外部床 モルタル塗 t 30	0.2 m3

工事別内訳書

工 種	種 別	細 別	数 量
	除去石綿処理	内部床 モルタル塗 t 30	1.02 1.0 m3
	"	屋根 防水モルタル塗 t 30	2.34 2.3 m3
	"	外部 巾木 防水モルタル塗 t 20	0.12 0.1 m3
	"	外部 壁 モルタル塗 t 20	1.67 1.7 m3
	"	内部 巾木 モルタル塗 t 20	0.05 0.1 m3
	"	内部 腰壁 モルタル塗 t 20 E P 塗共	0.47 0.5 m3
	"	内部 壁 モルタル塗 t 20	1.43 1.4 m3
	"	外部 天井 モルタル塗 t 20	0.76 0.8 m3
	"	内部 天井 モルタル塗 t 20	0.36 0.4 m3
	アスベスト分析	JIS-A-1481-1 定性検査	9.0 検体

工 種	種 別	細 別	数 量
5. 発生材処分	(発生材積込)		
	発生材積込	コンクリート・がれき類	47.58 m ³
	〃	がれき類(アスベスト含有材想定)	9.35 m ³
	〃	内装仕上材等	1.23 m ³
	(運搬)		
	コンクリートがら	有筋	47.50 m ³
	金属くず		0.68 m ³
	がれき類		0.08 m ³
	ガラスくず		0.06 m ³
	木くず		0.36 m ³
	ボードくず		0.13 m ³
	がれき類(アスベスト含有材)		9.35 m ³
	(処分)		
	コンクリートがら	有筋	92.03 t

工事別内訳書

10

吉富町 第三配水場

工 種	種 別	細 別	数 量
	金属くず	0.54	0.5 t
	がれき類	0.10	0.1 t
	ガラスくず	0.16	0.2 t
	木くず	0.20	0.2 t
	ボードくず	0.10	0.1 t
	がれき類(アスベスト含有材)	18.70	18.7 t

躯体集計表

No. 1

吉富町第三配水場

部 位		コンクリート			型 枠	鉄 筋 (m)						圧 接		
記 号	Fc	S	区 分	(m3)	(m2)	φ 9	φ 13					計		
ポンプ・電気 基礎	21	18	1	19.55			1,405.16					1,405.16		
ポンプ・電気 地上躯体	21	18	1	11.11		187.64	1,009.65					1,197.29		
ポンプ・電気 CB			2	9.35			278.08					278.08		
ポンプ井 地上躯体	21	18	1	1.93		229.80						229.80		
ポンプ井 CB			2	2.88		54.11						54.11		
物置 地上躯体	21	18	1	1.21			104.96					104.96		
物置 CB			2	1.47		41.38						41.38		

躯体関係計算書

No. 2

吉富町第三配水場

名称 記号	コンクリート (m3)				型枠 (m2)			鉄筋							(m)	備考	
	寸法	箇所	計		寸法	箇所	計	形状	径	長さ	本数	箇所	φ9	φ13			
部位 (ポンプ・電気 基礎)																	
基礎柱	1.10	1.10	0.20	4	0.97				主筋(基礎)	φ13	3.06	6	4		73.44		1.10*2+0.20*2+0.455
	0.30	0.30	1.60	4	0.58				配力筋	φ13	3.06	6	4		73.44		1.10*2+0.20*2+0.455
									主筋(柱)	φ13	5.96	8	4		190.72		5.05+0.455*2
									HOOP	φ13	1.66	17	4		112.88		0.30*4+0.455
地中梁	6.40	0.80	0.20	2	2.05				主筋(基礎)	φ13	0.80	22	2		35.20		
	2.80	0.80	0.20	2	0.90				"	φ13	0.80	10	2		16.00		
	7.20	0.20	1.60	2	4.61				配力筋	φ13	9.55	3	2		57.30		8.60+0.455*2
	3.60	0.20	1.60	2	2.30				"	φ13	5.91	3	2		35.46		5.00+0.455*2
	3.80	0.20	0.80	1	0.61				タテ筋(梁)	φ13	2.76	25	2		138.00		1.85+0.455*2
									"	φ13	2.76	13	2		71.76		1.85+0.455*2
									"	φ13	1.26	13	2		32.76		0.80+0.455
床版									ヨコ筋	φ13	8.11	6	2		97.32		7.20+0.455*2
									"	φ13	4.51	6	2		54.12		3.60+0.455*2
									"	φ13	4.71	4	2		37.68		3.80+0.455*2
ポンプ基礎	3.60	3.80	0.20	2	5.47				主筋	φ13	5.11	27	1		137.97		4.20+0.455+2
									配力筋	φ13	8.71	15	1		130.65		7.80+0.455*2
ポンプ基礎	1.50	0.64	0.60	2	1.15				主筋	φ13	3.68	6	2		44.16		0.64*2+0.97*2+0.455
	1.50	0.64	0.17	2	0.33				配力筋	φ13	5.40	3	2		32.40		1.50*2+0.97*2+0.455
頁 計					18.97									1,371.26			

躯体関係計算書

No. 4

吉富町第三配水場

名 称 記 号	コンクリート (m3)			型 枠 (m2)			鉄 筋 (m)						備 考		
	寸 法	箇 所	計	寸 法	箇 所	計	形 状	径	長さ	本数	箇 所	φ 9		φ 13	
部位 (ポンプ・電気 地上躯体)															
柱	0.30	0.30	3.45	4	1.24										※鉄筋は基礎柱で計上
梁	7.20	0.20	0.45	2	1.30			主筋	φ 13	8.71	5	2	87.10		7.80+0.455*2
	3.60	0.20	0.45	2	0.65			"	φ 13	5.11	5	2	51.10		4.20+0.455*2
	3.90	0.15	0.25	1	0.15			"	φ 13	5.11	4	1	20.44		4.20+0.455*2
								STP	φ 9	1.62	37	2	119.88		0.20*2+0.45*2+0.315
								"	φ 9	1.62	14	2	45.36		0.20*2+0.45*2+0.315
								"	φ 9	1.12	20	1	22.40		0.15*2+0.25*2+0.315
屋根															
	9.40	5.80	0.15	1	8.18			主筋上	φ 13	6.30	32	1	201.60		5.80+0.25*2
	9.40	0.15	0.10	2	0.28			" 下	φ 13	4.20	53	1	222.60		
	5.50	0.15	0.10	2	0.17			配力筋上	φ 13	9.90	20	1	198.00		9.40+0.25*2
	0.30	0.30	0.15	-4	-0.05			" 下	φ 13	7.89	29	1	228.81		
	7.20	0.20	0.15	-2	-0.43										
	3.60	0.20	0.20	-2	-0.29										
	0.15	3.80	0.15	-1	-0.09										
頁 計					11.11							187.64	1,009.65		
合 計					11.11							187.64	1,009.65		

躯体関係計算書

No. 5

吉富町第三配水場

名称 記号	コンクリート (m3)			型枠 (m2)			鉄筋			(m)										備考	
	寸法	箇所	計	寸法	箇所	計	形状	径	長さ	本数	箇所	φ9	φ13								
部位 (ポンプ・電気 CB) 壁	7.20	0.15	3.00	2	6.48		タテ筋	φ13	3.91	4	3		46.92							3.00+0.455*2	
	3.60	0.15	3.00	2	3.24		"	φ13	3.91	5	1		19.55							3.00+0.455*2	
	3.90	0.15	3.20	1	1.87		"	φ13	3.91	5	2		39.10							3.00+0.455*2	
	0.95	0.15	2.10	-3	-0.90		"	φ13	4.11	5	1		20.55							3.20+0.455*2	
	1.60	0.15	1.40	-4	-1.34		"	φ13	1.40	-1	4		-5.60								
							ヨコ筋	φ13	8.11	5	2		81.10							7.20+0.455*2	
							"	φ13	4.81	5	3		72.15							3.90+0.455*2	
							"	φ13	1.60	-2	4		-12.80								
							"	φ13	0.95	-3	3		-8.55								
							開口補強筋ヨコ	φ13	2.51	2	4		20.08							1.60+0.455*2	
							"	φ13	1.86	1	3		5.58							0.95+0.455*2	
頁計					9.35								278.08								
合計					9.35								278.08								

書算計係體軀

No. 6

古富町第三配水場

[illegible]

仕 上 集 計 表

吉富町第三配水場					外 部			計	内 部		計	内外計
位置	項目1	項目2	単位		ポンプ・電気	ポンプ井	物置		ポンプ・電気	ポンプ井		
仮設	養生・清掃後片付け		m2		32.76	4.56	5.57	42.89				42.89
	単管足場	養生シート(防音)	m2		113.60	42.33	23.24	179.17				179.17
床	モルタル塗 t30 撤去		m2		5.66			5.66	30.39	3.61	34.00	39.66
巾木	防水モルタル塗 t20 撤去		m2		6.04			6.04				6.04
	モルタル塗 t20 撤去		m2						2.69		2.69	2.69
壁	モルタル塗 t20 撤去		m2							16.06	16.06	16.06
		リン吹付 撤去	m2		63.72	19.76		83.48	55.34		55.34	138.82
	腰壁モルタル塗 t20 撤去	EP塗共	m2						23.33		23.33	23.33
天井	モルタル塗 t20 撤去		m2							3.36	3.36	3.36
		リン吹付 撤去	m2		31.57	6.70		38.27	14.35		14.35	52.62
	ジブトーン張 撤去	天井木下地 撤去	m2						14.35		14.35	14.35
屋根	スレート波板 撤去	母屋撤去	m2				7.96	7.96				7.96
屋上	防水モルタル塗 t30 撤去		m2		64.00	14.00		78.00				78.00
建具	鋼製建具 850x2000 撤去		ヶ所		2.00			2.00	1.00		1.00	3.00
	鋼製建具 1500x1300 撤去		ヶ所		4.00			4.00				4.00
	木製建具 700x1800 撤去		ヶ所			1.00		1.00				1.00
	木製建具 750x1350 撤去		ヶ所				1.00	1.00				1.00
雑金物	換気フード SUS製 400x400x400		ヶ所		1.00			1.00				1.00
	換気扇 既製品 φ 300		ヶ所						1.00		1.00	1.00
	換気ロカバアー アルミ製 180x180x180		ヶ所			2.00		2.00				2.00

仕 上 集 計 表

吉富町第三配水場				運搬・処分			計	
位置	項目1	項目2	単位	ポンプ・電気	ポンプ井	物置		
運搬	金属くず		m3	0.67	0.01		0.68	
	ガラスくず		m3	0.06			0.06	
	木くず		m3	0.14	0.07	0.15	0.36	
	ボートくず		m3	0.13			0.13	
	がれき類		m3			0.08	0.08	
	がれき類(外部 床モルタル)	アスベスト含有材想定	m3	0.17			0.17	
	がれき類(屋上 防水モルタル)	アスベスト含有材想定	m3	1.92	0.42		2.34	
	がれき類(外部 巾木)	アスベスト含有材想定	m3	0.12			0.12	
	がれき類(外部 壁モルタル)	アスベスト含有材想定	m3	1.27	0.40		1.67	
	がれき類(外部 上裏モルタル)	アスベスト含有材想定	m3	0.63	0.13		0.76	
	がれき類(内部 床モルタル)	アスベスト含有材想定	m3	0.91	0.11		1.02	
	がれき類(内部 巾木モルタル)	アスベスト含有材想定	m3	0.05			0.05	
	がれき類(内部 腰壁モルタル)	アスベスト含有材想定	m3	0.47			0.47	
	がれき類(内部 壁モルタル)	アスベスト含有材想定	m3	1.11	0.32		1.43	
	がれき類(内部 天井モルタル)	アスベスト含有材想定	m3	0.29	0.07		0.36	
	がれき類(外部 壁リシン吹付)	アスベスト含有材想定	m3	0.32	0.10		0.42	
	がれき類(外部 上裏リシン吹付)	アスベスト含有材想定	m3	0.16	0.03		0.19	
	がれき類(内部 壁リシン吹付)	アスベスト含有材想定	m3	0.28			0.28	
	がれき類(内部 天井リシン吹付)	アスベスト含有材想定	m3	0.07			0.07	
	がれき類(アスベスト)集計				7.77	1.58	0.00	9.35
	発生材積込	がれき類			0.00	0.00	0.08	0.08
	発生材積込	がれき類(アスベスト含有想定)			7.77	1.58	0.00	9.35
	発生材積込	木材等			1.00	0.08	0.15	1.23

仕 上 集 計 表

吉富町第三配水場					運搬・処分			計
位置	項目1	項目2	単位		ポンプ・電気	ポンプ井	物置	
処分	金属くず		kg		542.10	1.00		543.10
	ガラスくず		kg		159.04			159.04
	木くず		kg		77.00	38.50	82.50	198.00
	ボートくず		kg		100.45			100.45
	がれき類		kg				95.52	95.52
	がれき類(外部 床モルタル)	アスベスト含有材想定	t		0.34			0.34
	がれき類(屋上 防水モルタル)	アスベスト含有材想定	t		3.84	0.84		4.68
	がれき類(外部 巾木)	アスベスト含有材想定	t		0.24			0.24
	がれき類(外部 壁モルタル)	アスベスト含有材想定	t		2.54	0.80		3.34
	がれき類(外部 上裏モルタル)	アスベスト含有材想定	t		1.26	0.26		1.52
	がれき類(内部 床モルタル)	アスベスト含有材想定	t		1.82	0.22		2.04
	がれき類(内部 巾木モルタル)	アスベスト含有材想定	t		0.10			0.10
	がれき類(内部 腰壁モルタル)	アスベスト含有材想定	t		0.94			0.94
	がれき類(内部 壁モルタル)	アスベスト含有材想定	t		2.22	0.64		2.86
	がれき類(内部 天井モルタル)	アスベスト含有材想定	t		0.58	0.14		0.72
	がれき類(外部 壁リシン吹付)	アスベスト含有材想定	t		0.64	0.20		0.84
	がれき類(外部 上裏リシン吹付)	アスベスト含有材想定	t		0.32	0.06		0.38
	がれき類(内部 壁リシン吹付)	アスベスト含有材想定	t		0.56			0.56
	がれき類(内部 天井リシン吹付)	アスベスト含有材想定	t		0.14			0.14
	がれき類(アスベスト)集計		t		15.54	3.16	0.00	18.70

吉富町第三配水場

No. 5

位置	仕上名称	備考	計算式	箇所	数量 小計	数量 合計
1. 〔地業〕	ポンプ・電気					
外部	砕石撤去	基礎	$1.300 \times 1.300 \times 0.200$	4	1.35	
		基礎梁	$6.200 \times 1.000 \times 0.200$	2	2.48	
			$2.600 \times 1.000 \times 0.200$	2	1.04	
			$3.200 \times 0.400 \times 0.200$	1	0.26	
		床版	$3.500 \times 3.800 \times 0.200$	2	5.32	
			$1.500 \times 0.640 \times 0.200$	-2	-0.38	
		設備基礎	$1.700 \times 0.840 \times 0.200$	2	0.57	
		犬走り	$2.200 \times 0.900 \times 0.200$	2	0.79	11.43 m3
1. 〔外 部 〕	ポンプ・電気					
床	モルタル塗 t30 撤去		2.000×0.800	2	3.20	
			2.000×0.220	4	1.76	
			0.800×0.220	4	0.70	5.66 m2
巾木	防水モルタル塗 t20 撤去		7.840×0.300	2	4.70	
			3.080×0.300	2	1.85	
			0.850×0.300	-2	-0.51	6.04 m2
壁	モルタル塗 t20 撤去		7.840×3.080	2	48.29	
	珪ん吹付 撤去		4.240×3.080	2	26.12	
	建具		0.850×1.700	-2	-2.89	
			1.500×1.300	-4	-7.80	63.72 m2
天井	モルタル塗 t20 撤去		9.440×5.840	1	55.13	
	珪ん吹付 撤去		9.140×0.100	2	1.83	
			5.540×0.100	2	1.11	
			7.840×3.380	-1	-26.50	31.57 m2
屋上	防水モルタル塗 t30 撤去		9.440×5.840	1	55.13	
			9.440×0.290	2	5.48	
			5.840×0.290	2	3.39	64.00 m2
建具	鋼製建具 850x2000 撤去		2.000	1	2.00	2.00 ヶ所
	鋼製建具 1500x1300 撤去		4.000	1	4.00	4.00 ヶ所

仕上言算書

[illegible]

仕上言算書

[illegible]

仕 上 計 算 書

No. 10

吉富町第三配水場

位置	仕 上 名 称	備 考	計 算 式	箇 所	数	量	合 計
位置	仕 上 名 称	備 考	計 算 式	箇 所	小 計	数	量
4. 環境配慮 仮設							
足場	枠組足場600W 手摺先行	ポンプ・電気	10.040 × 3.300	2	66.26		
			6.440 × 3.300	2	42.50		
			11.240 × 3.550	2	79.80		
			7.640 × 3.550	2	54.24		
			3.740 × 2.650	2	19.82		
			4.240 × 2.650	2	22.47		
			4.940 × 2.800	2	27.66		
			5.440 × 2.800	2	30.46		343.21 m2
養生	安全手摺	ポンプ・電気	11.240	2	22.48		
			7.640	2	15.28		
			4.940	2	9.88		
			5.440	2	10.88		58.52 m2
			11.240 × 7.640	1	85.87		
			7.840 × 4.240	-1	-33.24		
			4.940 × 5.440	1	26.87		
			1.940 × 2.440	-1	-4.73		74.77 m2
壁養生	壁養生	ポンプ・電気					
			11.240 × 3.550	2	79.80		
			7.640 × 3.550	2	54.24		
			0.850 × 2.000	2	3.40		
			1.500 × 1.300	4	7.80		
			4.940 × 2.800	2	27.66		
			5.440 × 2.800	2	30.46		
			0.700 × 1.800	1	1.26		204.62 m2
試験	アスベスト分析	吹付面	3.000	1	3.00		
			6.000	1	6.00		9.00 検体

令和 6 年度

第 2 配水池及び第 3 配水場解体設計業務委託

数量計算書

(第 3 配水場 機械設備)

令和 7 年 3 月

吉 富 町 上 下 水 道 課

一般労務費・機械設備 撤去労務費集計表

項目	普通作業員 (人)	配管工 (人)	設備機械工 (人)	溶接工 (人)	ダクト工 (人)	電工 (人)	機械設備据付工 (人)	備考
機器撤去	0.458		4.122					
計	0.458		4.122					
設計数量(端数処理)	1		4					

機器撤去工

※ 第4類で合成樹脂製のもは“8”、第7類でアルミ製のもは“9”を類別欄に入力すること。

[illegible]

類別		1	2	3	4	5	6	7	8	9
据付工(人) x:1台当り質量(t)		122X ^{0.711}	48X ^{0.776}	11.7X ^{0.712}	4.8X	下記表参照	7.5X	4.9X	5.28X	5.39X

第5類

- ### 1. 散氣板(單列、複列共)

- ## 2. 散氣筒(吊上、回轉式)

人/1台*1組		人/1台*1組	
ホルダ/組	枚/ホルダ	人/組	人/組
1	6	1.47	
	8	1.58	
	10	1.69	
2	6	2.16	
	8	2.38	
	10	2.60	
4	6	3.54	
	8	3.98	
	10	4.42	

1, 2の歩掛りは、1ライザ1組とした全て(バルブから架台まで)の据付け歩掛りである。

(17, 9枚組は各組合せの中間とする。

- ※① 計算による歩掛は有効数字上位3桁まで、かつ小数点以下第2位までとし以下切り捨てとする。)
- ※② 補正後の歩掛は、①項で求めた桁数と同様とする。
- 1) 計算による歩掛が整数の場合は、補正後歩掛も整数止めとする。
- 2) 計算による歩掛が小数第1位までの場合は、補正後歩掛も小数第1位止めとする。
- 3) 計算による歩掛が小数第2位までの場合は、補正後歩掛も小数第2位止めとする。

※③ 第4類で、合成樹脂製のもの及び第7類でアルミ製のものは、おのおの10%増とする。

機器重量表

機器名称	メーカー	重量(kg)
陸上ポンプ φ150	荏原製作所	346